

DVD

DVDプレーヤーについて	158、159
DVDプレーヤーを使う	160~181
各部の名称とはたらき	160~162
再生を始める	163~165
DVDモードを終了する	165
DVDディスクを取り出す	165
再生を停止する	166
再生を一時停止(静止)する	167
再生中にチャプターを戻す/進める	168
早戻し/早送りをする	168
コマ戻し/コマ送りをする	169
スロー戻し/スロー送りをする	169
DVDメニューを使う	170、171
タイトルメニューを使う	172、173
好きな所から再生する(サーチ選択)	174、175
音声言語/字幕言語を切り替える	176
時間の表示を替える	177
リピート(繰り返し)再生する	178
アングル(角度)を切り替える	179
VRモードディスク内の映像をリストより選択し 再生させる	180、181
DVDの初期設定について	182~189
各部の名称とはたらき	182
初期設定を変更する	183~189

映像

D
V
D








DVDプレーヤーについて

■本機は、DVDビデオの高画質映像と高音質なデジタルサウンドを再生することができます。また、DVDビデオに記録されている複数の言語（音声や字幕など）を切り替えて表示できるほか、複数のアングルで記録されているものは、好きなアングルに切り替えて再生することができます。

△本機は、マクロビジョンコーポレーションならびに他の権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。この著作権保護技術の使用はマクロビジョンコーポレーションの許諾が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの許可なしでは、一般家庭または他のかざられた視聴用だけに使用されるようになっていきます。改造または分解は禁止されています。

■ディスクに表示されているマークについて

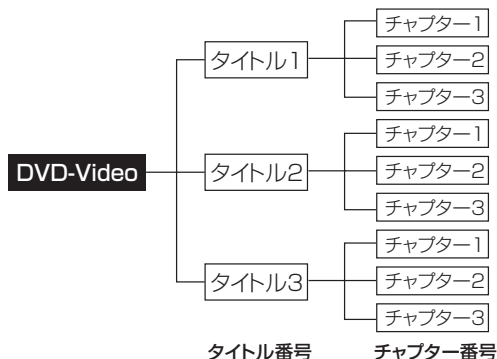
DVDのディスクやパッケージに表示されているマークには下記のものがあります。（例）

マーク(例)	意味
	音声のトラック数を表します。
	字幕の数を表します。
	アングル数を表します。
 	選択可能な画像アスペクト比(TV画面の横と縦の比率)を表します。 ●「16:9」はワイド画面、「4:3」は標準画面です。
 	再生可能な地域番号を表します。 ●ALLは全世界向け、数字は地域番号です。「2」は日本を示します。

■ディスクの構成について

DVDに収録されている映像や曲は、通常いくつかの区切りに分けられています。

大きく分けた区切りをタイトルと言い、それぞれのタイトルには番号(タイトル番号)が付けられています。また、タイトルは小さな区切りのチャプターで構成されており、それぞれのチャプターにも番号(チャプター番号)が付けられています。



■VRモードで作成したディスクについて

本機ではDVD-R/RW、DVD-R DLにビデオレコーディングモード(VRモード)で記録されたディスクを再生することができます。また、BSデジタル・地上波デジタルテレビ放送・一部のスカイパーフェクTVなどの「一回だけ録画可能(コピーワンス)」番組を記録したディスクの再生は、CPRM対応のDVD-R/RWにDVDビデオレコーディングモードで記録されたものだけに再生が可能です。(下記表参照)

※ファイナライズ処理が必要な場合があります。(書き込みを行なう機器の取扱説明書や注意事項をよくお読みください。)未ファイナライズ処理のDVD-R/DVD-R DLのVRモードには対応していません。

※タイトル(映像)の一部を編集したり消去されたディスクの場合、操作によっては正常に再生できない場合があります。

●DVD再生ディスク対応一覧表

メディアの種類 (記録方式) 録画映像の種類	DVD-RW (VRモード) CPRM対応	DVD-RW (VRモード) CPRM非対応	DVD-R (Videoモード) DVD-RW (Videoモード) DVD+R (Videoモード) DVD+RW (Videoモード) DVD-R DL (Videoモード) DVD+R DL (Videoモード)	DVD-R DVD-R DL (VRモード) CPRM対応	DVD-R DVD-R DL (VRモード) CPRM非対応	DVD-RAM	CD-R CD-RW
録画制限無し	○	○	○	○	○	×	×
一回だけ録画可能	○	—	—	○	—	×	×
録画禁止	×*	×*	×*	×*	×*	×	×

—：記録できないディスク

×：再生できないディスク

*印：ディスクの作成方法によっては再生できることがあります。(映像が乱れるなどの可能性があります。)

*ディスクの書き込み状態によっては再生できない場合があります。

映像

D
V
D

(DVDプレーヤーに接続)

DVDプレーヤーを使う(1)

各部の名称とはたらき



MENU ボタン

操作ボタンを表示またはAUDIOメニュー画面を表示します。

※押すたびに

→操作ボタン有 → AVメニュー画面
←操作ボタン無 ←

をくり返します。

AUDIO ボタン

AUDIOソース画面を表示します。

※ナビゲーション/Music Rack/SD/USB/iPod/VTR/Digital TV/AM/FMモードからDVDモードに切り替えるときに使用します。(164ページ)

電源 ボタン(⏻)

オーディオモードを開始/終了(OFF状態)にします。
また、2秒以上長押しで画面を消します。

VOLUME ボタン

音量の増減を調整します。

▲：音量増

▼：音量減

スキップ ボタン(⏮/⏭)

- 再生中にチャプター画像を戻す/進めるときに使用します。(168ページ)
- 押し続けて早戻し/早送りします。(168ページ)
- 一時停止中にコマ戻し/送りをします。(169ページ)
- 一時停止中にスロー戻し/送りをします。(169ページ)

TILT ボタン(▲)

パネルをオープンさせて、ディスクを入れる/取り出すときに使用します。
(163、165ページ)



アドバイス

操作ボタン1は画面をタッチするかパネルの[メニュー]ボタンを押すと表示されます。

※DVDメニューやタイトルメニューや画面にボタンが表示されている場合は、画面をタッチしても操作ボタン1は表示されません。

操作ボタン1表示画面



停止 ボタン (■)

再生中にタッチすると、再生をやめ、停止画面を表示します。(166、182ページ)

再生／一時停止 ボタン (▶||)

再生中にタッチすると、映像・音声が一時的に止まります。もう一度タッチすると再び再生が始まります。(166、167ページ)

ボタン消 ボタン

画面に表示される操作ボタンを消します。

Quick ボタン

カスタマイズ機能を使用することができます。(314ページ)

次へ ボタン

次ページの操作ボタンを表示します。(操作ボタン2表示画面)

リジューム ボタン

DVDビデオ再生中に、メニュー画面を表示させた後、このボタンをタッチすると、メニュー画面を表示させる前のところより再生 (リジューム再生) を行ないます。(171、173ページ)

アングル ボタン

タッチすることにより、アングルが切り替わります。(179ページ)

字幕 ボタン

(DVDビデオ再生中のみ) タッチすることにより、ディスクに収録されている字幕言語リストの中で、字幕言語が切り替わります。(176ページ)

音声 ボタン

(DVDビデオ再生中のみ) タッチすることにより、ディスクに収録されている音声言語リストの中で、音声言語が切り替わります。(176ページ)

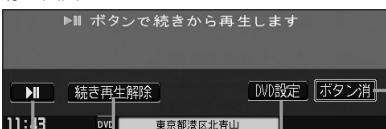
タイトル ボタン

DVDビデオ再生中にタッチすると、タイトルメニュー画面になります。(172ページ)

メニュー ボタン

DVDビデオ再生中にタッチすると、DVDメニュー画面になります。(170ページ)

停止画面



ボタン消 ボタン

画面に表示される操作ボタンを消します。

DVD設定 ボタン

DVD設定画面を表示します。(182、183ページ)

続き再生解除 ボタン

続きメモリー機能を解除します。(166、182ページ)

再生／一時停止 ボタン (▶||)

再生を始めるときに使用します。(166、182ページ)

DVDプレーヤーを使う(2)

リピート ボタン

タッチすることによりリピートモードが切り替わります。(178ページ)

操作ボタン2表示画面



カーソル ボタン

カーソルキーを表示させ、画面で項目を選ぶときに使用します。(カーソル表示画面)

10キー ボタン

10キー入力画面を表示させ、数字を入力するときに使用します。

前へ ボタン

操作ボタン1の画面を表示します。

ボタン消 ボタン *1

画面に表示される操作ボタンを消します。

Quick ボタン

カスタマイズ機能を使用することができます。(314ページ)

リターン ボタン

DVDメニュー画面操作時に1つ前の画面に戻ります。
※ディスクによってはこの操作を禁止しているものもあります。

エンター ボタン

画面で選んだ項目を実行します。

サーチ ボタン

タイトル、チャプター、タイムのサーチ選択画面を表示します。(174、175ページ)

タイム ボタン

画面左上に再生の時間を表示します。(177ページ)

カーソル表示画面



戻る ボタン

操作ボタン2表示画面を表示します。

ボタン移動 ボタン

カーソル表示を画面の左側または右側へ移動します。

カーソルキー



ボタン

項目を上下左右選択します。

*1

実行 ボタン *2

画面で選んだ項目を実行(決定)します。

切替 ボタン

サーチモードを切り替えます。

サーチ選択画面



訂正 ボタン *4

10キーボタンで入力した数字を訂正するときに使用します。

10キー ボタン(0~10) *3

数字を入力するときに使用します。

10キー入力画面

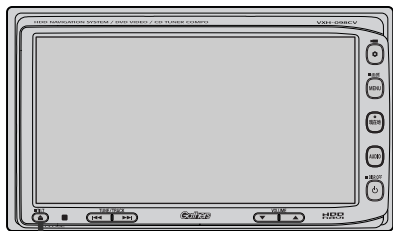


*4

*3

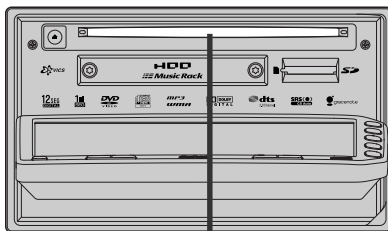
*2

[ディスプレイが閉じた状態]



1 TILT ボタン (▲)

[ディスプレイが開いた状態]



2 DVD/CD挿入口

再生を始める



安全上の配慮から、停車中のみご覧になることができます。(走行中は音声のみになります。)

DVDモード画面(走行中)(例)



タイトル番号
チャプター番号
を表示します。

- ボタン…再生を停止します。
- ボタン…タッチするたびに一時停止/再生を繰り返します。

音場表示 (LIVE) 選択中の音場を表示します。 [P] 32~34ページ
 ※イコライザ設定中は EQ マークが表示されず。
 [P] 35~37ページ

■ ディスク未挿入の場合

- 1 パネルの **TILT** ボタン(▲)を押す。
: ディスプレイが開きます。

2 DVD/CD挿入口にDVDディスク挿入する。

: 自動でディスプレイが閉じ、自動的に再生を始めます。

■ 他のモード画面を表示している場合

- 前回DVDモード画面でOFF(オーディオモードを終了)していた場合

- 1 パネルの **電源** ボタン(⏻)を押す。
: 前回のつづきからDVDの再生を始めます。



1 電源 ボタン(⏻)

〔各部の名称とはたらき(タッチパネル部)〕

映像 DVD

〔再生を始める〕

DVDプレーヤーを使う(3)

- ナビゲーションモードまたは前回DVDモード以外のオーディオモード画面の場合

- ① パネルの **AUDIO** ボタンを押す。

: AUDIOソース画面またはラストモード*画面が表示されます。

- AUDIOソース画面のときは…

- ②に進んでください。

- ラストモード*画面のときは…

もう一度 **AUDIO** ボタンを押す。

: AUDIOソース画面が表示されます。

*: 前回最後に選択していたモード画面 (OFF含む)

- ②画面の **DVD** ボタンをタッチする。

: DVDの再生を始めます。



① **AUDIO** ボタン

AUDIOソース画面



3

DVDメニューまたはタイトルメニュー画面が表示された場合は…

下記の2つの操作方法があります。

- 画面のメニュー項目を直接タッチする。

- ※ ● ディスクによっては操作できない場合があります。
- 操作ボタンが表示されている場合は項目を選択できません。

ボタン消 ボタンをタッチして操作ボタンを消してください。



- カーソルを表示させ項目を選択する。

- ① パネルの **MENU** ボタンを押す。

: 操作ボタン1表示画面が表示されます。

- ②画面の **次へ** ボタンをタッチし
操作ボタン2表示画面を表示させ、
画面の **カーソル** ボタンをタッチする。

: カーソル表示画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面




① **MENU** ボタン

操作ボタン2表示画面



- ③画面の **↑** **↓** **←** **→** (上/下/左/右) ボタンをタッチして項目を選択し、**実行** ボタンをタッチする。

 「**DVDメニューを使う**」 170ページ 手順 **4** を参考にしてください。

：選択した項目が再生されます。

※操作ボタンの表示を止めるには **ボタン消** ボタンをタッチしてください。

※ディスクによっては操作できない場合があります。

※その他の操作につきましては各々のページ(166～181ページ)を参照してください。

■ 音量や映像、オーディオの調整をする場合


 「**音量を調整する**」 26ページ

「**映像の調整のしかた**」 27～29ページ

「**オーディオの調整をする**」 32～43ページ



DVDの音声を聞きながら地図を見たりナビゲーションの操作をすることができます。

 「**音声はそのまま、ナビゲーション画面を表示する**」 24ページ

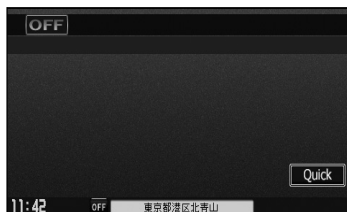
DVDモードを終了する

- 1** パネルの **電源** ボタン(⏻)を押す。

：画面に“OFF”と表示されDVDの再生を止めます。(オーディオモード終了)



1 **電源** ボタン(⏻)



DVDディスクを取り出す

- 1** 82ページ **CDを取り出す** の手順 **1**、**2** を参考に操作してください。

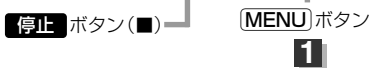
DVDプレーヤーを使う(4)

再生を停止する

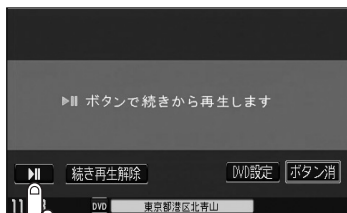
- 1 画面をタッチするか、パネルの **MENU** ボタンを押す。
：操作ボタン1表示画面が表示されます。



- 2 画面の **停止** ボタン(■)をタッチする。
：再生を止め、停止画面が表示されます。
(続きメモリー機能が働きます。)



停止画面



続きメモリー機能

- 再生中に **停止** ボタン(■)をタッチすると、本機は、再生を止めた位置をメモリーします。これを続きメモリー機能と呼びます。この機能が働いている間は、画面に「▶▶ ボタンで続きから再生します」を表示し、映像/音声を止めます。**再生/一時停止** ボタン(▶||)をタッチすると、再生を止めた続きから、再生が始まります。
 - 続きメモリー機能は、**続き再生解除** ボタンをタッチするかディスクイジェクト(取り出す)操作で解除されます。
- ※言語設定/視聴制限の設定を変更した場合も続きメモリーは解除されます。[?] 185、188ページ

- 3 再び再生を始めるには…
画面の **再生/一時停止** ボタン(▶||)をタッチする。

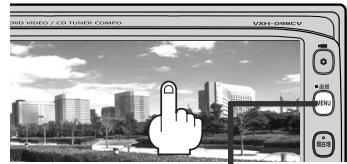
：続きメモリー機能が働いている場合は、再生を止めた続きから再生します。
続きメモリー機能が働いていない場合は、ディスクの最初から再生します。



ディスクの最初から再生したい場合は手順 **3** (停止画面)のとき画面の **続き再生解除** ボタンをタッチし、**再生/一時停止** ボタン(▶||)をタッチします。

再生を一時停止(静止)する

- 1 画面をタッチするか、パネルの **MENU** ボタンを押す。
: 操作ボタン1表示画面が表示されます。



1 MENU ボタン

操作ボタン1表示画面

- 2 画面の **再生/一時停止** ボタン(▶||)をタッチする。
: 画面に“|||”を表示し、映像を停止(静止)します。(音声も止まります。)



再生/一時停止 ボタン(▶||)

- 3 再び再生を始めるには…
画面の **再生/一時停止** ボタン(▶||)をタッチする。
: 再生を止めた続きから再生します。

- 4 画面の操作ボタンの表示をやめるには…
画面の **ボタン消** ボタンをタッチする。

〔再生停止〕

映像
DVD

〔再生一時停止〕

DVDプレーヤーを使う(5)

再生中にチャプターを戻す／進める

1 パネルの **スキップ** ボタン(◀◀/▶▶)を
押す。



1 **スキップ** ボタン(◀◀/▶▶)

■ 前のチャプターに戻る場合

◀◀側を2回押す。：1つ前のチャプターに戻ります。
※1回押した場合は、再生中のチャプターの頭に戻ります。

■ 次のチャプターに進む場合

▶▶側を押す。：次のチャプターに進みます。



アドバース

- チャプターとは、DVDビデオに収録されている音声や映像の小さな区切りです。
- ディスクによっては、この機能を禁止しているチャプターが収録されているものもあります。

早戻し／早送りをする

1 パネルの **スキップ** ボタン(◀◀/▶▶)
を押し続ける。

：通常の6倍の早さで早戻し／早送りをし
ます。



1 **スキップ** ボタン(◀◀/▶▶)

■ 早戻しで戻る場合

◀◀側を押し続ける。
：早戻しで戻ります。

■ 早送りに進む場合

▶▶側を押し続ける。
：早送りで進みます。



アドバース

それぞれ、ボタンから手を離れたところで通常再生を始めます。

コマ戻し／コマ送りをする

1 画面をタッチするか、パネルの **(MENU)** ボタンを押す。
：操作ボタン1表示画面が表示されます。

2 画面の **再生／一時停止** ボタン(▶||)をタッチする。

3 パネルの **(スキップ)** ボタン(◀◀/▶▶)を押す。

■ コマ戻しをする場合

◀◀側を押す。：押すごとに映像を1コマずつ戻します。

■ コマ送りをする場合

▶▶側を押す。：押すごとに映像を1コマずつ送ります。

※通常再生をするには画面の **再生／一時停止** ボタン(▶||)をタッチします。

4 画面の操作ボタンの表示をやめるには… 画面の **ボタン消** ボタンをタッチする。

操作ボタン1表示画面



アドバンス

- この操作中音声は出ません。また、ディスクによってはこの操作を禁止しているものもあります。
- VRモード(ビデオレコーディングモードディスク)の場合、コマ戻し／コマ送りはできません。

スロー戻し／スロー送りをする

1 上記、**コマ戻し／コマ送りをする** 手順 **1**、**2** にしたがって操作し、手順 **3** のときパネルの **(スキップ)** ボタン(◀◀/▶▶)を押し続ける。

■ **スロー戻しをする場合** ◀◀側を押し続ける。：スロー戻しで戻ります。

■ **スロー送りをする場合** ▶▶側を押し続ける。：スロー送りで進みます。

※それぞれ、ボタンから手を離れたところで通常再生を始めます。



アドバンス

この操作中音声は出ません。また、ディスクによってはこの操作を禁止しているものもあります。

2 画面の操作ボタンの表示をやめるには… 画面の **ボタン消** ボタンをタッチする。

DVDプレーヤーを使う(6)

DVDメニューを使う

DVDビデオによっては、DVDメニューが収録されているものがあります。
この場合は、DVDメニューを使って、好きなシーンを選んで再生することができます。



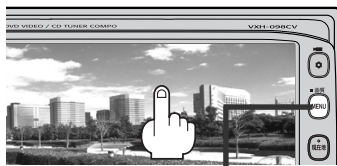
アドバイス

下記手順 **4** のようにカーソルを表示しなくても画面に表示されたメニュー項目をタッチして、ダイレクトに項目を選ぶことができます。(その場合は、**ボタン消** ボタンをタッチして操作ボタンを消してください。)
※ディスクによっては操作できない場合があります。

1

画面をタッチするか、
パネルの **(MENU)** ボタンを押す。

: 操作ボタン1表示画面が表示されます。



1 **(MENU)** ボタン

操作ボタン1表示画面

2

画面の **メニュー** ボタンをタッチする。

: DVDメニュー画面が表示されます。

※VRモード(ビデオレコーディングモードディスク)の場合はプレイリストが表示されます。
(**180**、**181**ページ)



操作ボタン2表示画面

3

画面の **次へ** ボタンをタッチし操作ボタン2
表示画面を表示させ、画面の **カーソル** ボタンをタッチする。

: カーソル表示画面が表示されます。

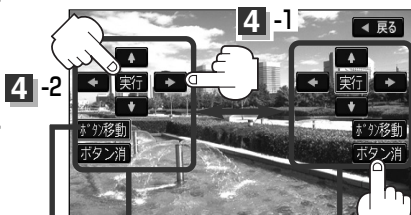


カーソル表示画面

4

画面の **↑** **↓** **←** **→** (上/下/左/右)
ボタンをタッチして、項目を選び、
実行 ボタンをタッチする。

: 選んだ項目(シーン)の再生が始まります。



4 -2

カーソル表示

カーソル表示

6

5

さらに選択画面が続く場合は、
手順 **4** をくり返してください。

6

画面の操作ボタンの表示をやめるには…
画面の **ボタン消** ボタンをタッチする。

ボタン移動 ボタンをタッチするたびにカーソル表示が画面の右または左へ移動します。



- ディスクによっては、DVDメニューが収録されていないものもあります。
- DVDメニューはディスクに収録されているため、内容はディスクによって異なりますが、例えば、音声言語／字幕言語／チャプターの選択をしたり、映画解説を再生するなどの操作ができます。
※VRモード(ビデオレコーディングモードディスク)の場合プレイリストから字幕や音声を変えることはできません。
- ディスクによっては、「DVDメニュー」のことを「メニュー」等と表示しているものもあります。また、手順 **4** で **実行** ボタンのことを「決定ボタン／選択ボタン」を押すと表示しているものもあります。
- 再生するDVDビデオに付属されている説明書も、あわせてお読みください。

■ DVDメニューの操作を終わる／途中で止める場合(リジューム再生)

□ 操作ボタン(カーソル含む)表示が消えているときは

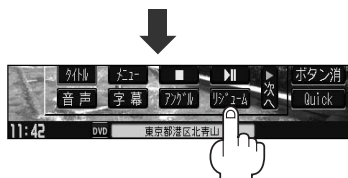
- 画面をタッチするかパネルの **MENU** ボタンを押す → 画面の **リジューム** ボタンをタッチする。



MENU ボタン

□ 操作ボタンが表示されているときは

- 手順 **2** でDVDメニュー画面(またはプレイリスト)を表示している場合
画面の **リジューム** ボタンをタッチする。
- 手順 **3** でカーソル表示画面を表示している場合
画面の **戻る** ボタンをタッチ →
前へ ボタンをタッチ →
リジューム ボタンをタッチする。



映像

DVD

〔DVDメニューを使う〕

: DVDメニュー(またはプレイリスト)が表示される前の場面の続きから、再生を始めます。


※画面の操作ボタンの表示をやめるには、画面の **ボタン消** ボタンをタッチしてください。

※ディスクによっては、続きから再生できないものもあります。詳しくは、再生するディスクに付属されている説明書をお読みください。

DVDプレーヤーを使う(7)

タイトルメニューを使う

複数のタイトルに分かれているDVDビデオによっては、タイトルメニューが収録されているものがあります。この場合は、タイトルメニューを使って、好きなシーンを選んで再生することができます。※タイトルとは、DVDビデオに収録されている映像や音声の大きな区切りのことです。

 下記手順 **4** のようにカーソルを表示しなくても画面に表示されたメニュー項目をタッチして、ダイレクトに項目を選ぶことができます。(その場合は、**ボタン消** ボタンをタッチして操作ボタンを消してください。) ※ディスクによっては操作できない場合があります。

1 画面をタッチするか、パネルの **MENU** ボタンを押す。


：操作ボタン1表示画面が表示されます。



1 MENUボタン

操作ボタン1表示画面

2 画面の **タイトル** ボタンをタッチする。

：タイトルメニュー画面が表示されます。
※VRモード(ビデオレコーディングモードディスク)の場合はタイトルリストが表示されます。
( 180ページ)



操作ボタン2表示画面

3 画面の **次へ** ボタンをタッチし操作ボタン2表示画面を表示させ、画面の **カーソル** ボタンをタッチする。

：カーソル表示画面が表示されます。



カーソル表示画面

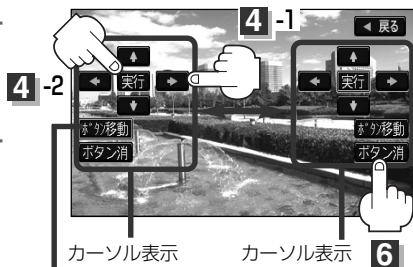
4 画面の **↑** **↓** **←** **→** (上/下/左/右) ボタンをタッチして、項目を選び、**実行** ボタンをタッチする。

：選んだタイトルのメニューに収録されているシーンの再生が始まります。

5 さらに選択画面が続く場合は、手順 **4** をくり返してください。

6 画面の操作ボタンの表示をやめるには…画面の **ボタン消** ボタンをタッチする。

ボタン移動 ボタンをタッチするたびにカーソル表示が画面の右または左へ移動します。



カーソル表示

カーソル表示

6

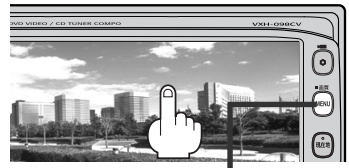


- ディスクによっては、タイトルメニューが収録されていないものもあります。
- タイトルメニューはディスクに収録されているため、内容はディスクによって異なりますが、例えば、音声言語／字幕言語／チャプターの選択をしたり、映画解説を再生するなどの操作ができます。
※VRモード(ビデオレコーディングモードディスク)の場合タイトルリストから字幕や音声を変えることはできません。
- ディスクによっては、「タイトルメニュー」のことを「メニュー」、「タイトル」等と表示しているものもあります。また、手順 **4** で **実行** ボタンのことを「決定ボタン／選択ボタン」を押すと表示しているものもあります。
- タイトルメニューを表示させ（約2分以上）何も操作しないとDVDの再生が始まる場合があります。
- 再生するDVDビデオに付属されている説明書も、あわせてお読みください。

■ タイトルメニューの操作を終わる／途中で止める場合(リジューム再生)

□ 操作ボタン(カーソル含む)表示が消えているときは

- 画面をタッチするかパネルの **MENU** ボタンを押す → 画面の **リジューム** ボタンをタッチする。



MENU ボタン

□ 操作ボタンが表示されているときは

- 手順 **2** でタイトルメニュー画面(またはタイトルリスト)を表示している場合
画面の **リジューム** ボタンをタッチする。
- 手順 **3** でカーソル表示画面を表示している場合
画面の **戻る** ボタンをタッチ →
前へ ボタンをタッチ →
リジューム ボタンをタッチする。



: タイトルメニュー(またはタイトルリスト)が表示される前の場面の続きから、再生を始めます。

※画面の操作ボタンの表示をやめるには、画面の **ボタン消** ボタンをタッチしてください。

※ディスクによっては、続きから再生できないものもあります。詳しくは、再生するディスクに付属されている説明書をお読みください。

DVDプレーヤーを使う(8)

好きな所から再生する(サーチ選択)

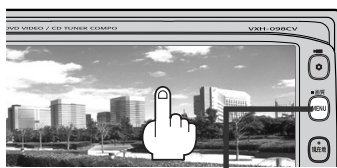
タイトル、チャプターおよび経過時間を入力すると、そこから再生を始めます。

1

画面をタッチするか

パネルの **MENU** ボタンを押す。

：操作ボタン1表示画面が表示されます。



1 **MENU** ボタン

2

画面の **次へ** ボタンをタッチする。

：操作ボタン2表示画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面



操作ボタン2表示画面

3

画面の **サーチ** ボタンをタッチする。

：サーチ選択画面が表示されます。



4

サーチ選択画面で画面の **10キー** ボタンをタッチして、再生したいタイトル/チャプター/タイム(経過時間)サーチを入力する。

- タイトルとチャプターとタイム(経過時間)は **切替** ボタンをタッチし切り替えて入力します。

タイトルサーチ → チャプターサーチ
↑
← タイムサーチ

※VRモード(ビデオレコーディングモードディスク)の場合サーチ選択はタイムサーチ(タイム入力)のみとなります。
(**切替** ボタンをタッチしても切り替わりません。)

サーチ選択画面(例)



モード表示

10キー ボタン

4

例 チャプター番号“25”を入力する場合

(例)

- ①10キーボタンの **+10** ボタンを2回タッチする。

：表示が“020”となります。

- ②10キーボタンの **5** ボタンをタッチする。

：表示が“025”となります。



例 タイム(経過時間)入力で“15分目”を再生する場合

(例)

- ①手順 **4** でサーチ選択画面を表示させたとき画面の **切替** ボタンをタッチする。

：タイム(経過時間)入力画面になります。

- ②10キー入力ボタンで **0**、**0**、**1**、**5**、**0**、**0** とタッチする。

：表示が **Qタイムサーチ --:--:--** → **Qタイムサーチ 00:15:00** となります。



5 画面の **実行** ボタンをタッチする。

：入力したチャプター番号/タイトル番号/タイム(経過時間)から再生を始めます。

チャプター番号25を入力した場合



映像
DVD
〔サーチ選択〕

6 画面の操作ボタンの表示をやめるには… 画面の **ボタン消** ボタンをタッチする。



アドバイス

- 約10秒間、何も操作をしなかった場合、モード表示は消えて、この操作を終了してしまいます。その場合は、画面の **切替** ボタンをタッチし、もう一度手順 **4** (174ページ)からやりなおしてください。
- 数字の入力はモード表示が表示されている時のみ有効です。
- 間違った数字を入力した場合は、サーチモードが解除されますので、画面の **切替** ボタンをタッチし、もう一度手順 **4** (174ページ)からやりなおしてください。
- ディスクに収録されていないタイトル/チャプター/タイム(経過時間)サーチを入力すると、この操作は、解除となります。
- ディスクによっては、この機能を禁止しているものもあります。

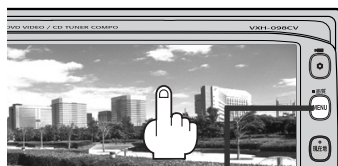
DVDプレーヤーを使う(9)

音声言語／字幕言語を切り替える

ディスクによっては複数の音声言語／字幕言語が収録されているものもあります。この場合は下記にしたがって言語を選ぶことができます。

1

画面をタッチするか
パネルの **MENU** ボタンを押す。
：操作ボタン1表示画面が表示されます。



1 **MENU** ボタン

操作ボタン1表示画面



2

2

画面の **音声** または **字幕** ボタンを
タッチする。
：タッチすることにより、ディスクに収録されている
音声言語リストまたは字幕言語リストの中で、
音声言語／字幕言語が切り替わります。

音声言語リスト(例)



字幕言語リスト(例)



3

画面の操作ボタンの表示をやめるには…
画面の **ボタン消** ボタンをタッチする。



- ディスクによっては、字幕を変更したり消したりすることを禁止しているものもあります。
- 音声言語／字幕言語は、DVDメニュー(☞P 170ページ)や言語設定(☞P 185ページ)でも切り替えられます。
- ディスクによっては、上記(手順 **1**、**2**)の操作では、音声言語／字幕言語の切り替えができないものもあります。
この場合は、DVDメニュー(☞P 170ページ)または言語設定(☞P 185ページ)で切り替えてください。

時間の表示を替える

画面に表示する時間の種類を選ぶことができます。

- タイトル時間 ……タイトルの経過時間を表示
- タイトル残り時間 ……タイトルの残時間を表示
- チャプター時間 ……チャプターの経過時間を表示
- 表示なし（何も表示しない）

1 画面をタッチするか

パネルの **MENU** ボタンを押す。

：操作ボタン1表示画面が表示されます。



1 MENU ボタン

2 画面の **次へ** ボタンをタッチする。

：操作ボタン2表示画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面



3 画面の **タイム** ボタンをタッチする。

：タッチすることによって時間表示が切り替わります。

時間表示
(例)

操作ボタン2表示画面



3

4 画面の操作ボタンの表示をやめるには…

画面の **ボタン消** ボタンをタッチする。

■ 時間表示をやめる場合

手順 **1** ~ **3** にしたがって操作し、時間の種類の表示をやめてください。

DVDプレーヤーを使う(10)

リピート(繰り返し)再生する

再生中のチャプター／タイトルを繰り返すことができます。

- チャプターリピート …再生中のチャプターを繰り返す
- タイトルリピート ……再生中のタイトルを繰り返す
- リピートOFF ……………リピート再生しない

※ディスクによっては、リピートの種類を選んでも、リピート再生ができないものもあります。

1

画面をタッチするか

パネルの **MENU** ボタンを押す。

: 操作ボタン1表示画面が表示されます。



1 **MENU** ボタン

2

画面の **次へ** ボタンをタッチする。

: 操作ボタン2表示画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面



3

画面の **リピート** ボタンをタッチする。

: タッチするごとにモードが切り替わります。

リピートモード表示(例)

操作ボタン2表示画面



4

画面の操作ボタンの表示をやめるには…

画面の **ボタン消** ボタンをタッチする。

■ 通常の再生に戻す場合

手順 **1** ~ **3** にしたがって操作し、“リピートOFF” を選ぶ。

アングル(角度)を切り替える

ディスクによっては、複数のアングルで収録されているもの(マルチアングル収録)もあります。この場合は、好きなアングルに切り替えて見ることができます。

1

画面をタッチするか

パネルの **MENU** ボタンを押す。

：操作ボタン1表示画面が表示されます。



1 MENU ボタン

2

画面の **アングル** ボタンをタッチする。

：タッチすることによりアングルが切り替わります。

操作ボタン1表示画面



3

画面の操作ボタンの表示をやめるには…

画面の **ボタン消** ボタンをタッチする。



アドハイス

- マルチアングル映像が収録されていないディスクでは、「アングル」を選ぶことはできません。
- 収録されている総アングル数は、ディスクによっても、場面によっても異なります。

リブート再生

映像
DVD

アングル切替

DVDプレーヤーを使う(11)

VRモードディスク内の映像をリストより選択し再生させる

DVDレコーダーなどでDVDビデオコーディングモードで書き込んだDVD-R/RW、DVD-R DLに登録したタイトル名を各リストより選択し再生させることができます。

1

画面をタッチするか

パネルの **MENU** ボタンを押す。

：操作ボタン1表示画面が表示されます。



1 **MENU** ボタン

2

タイトルリストまたはプレイリストを表示させます。

■ **タイトルリスト**より選択する場合

① **タイトル** ボタンをタッチする。

：タイトルリストが表示されます。

■ **プレイリスト**より選択する場合

① **メニュー** ボタンをタッチする。

：プレイリストが表示されます。

操作ボタン1表示画面



アドバイス

タイトルリストとは録画されたままの映像(情報)で編集されていないもの、プレイリストとは録画された映像(情報)をお好みの順やタイトル名に編集したものを表します。

※タイトルリスト/プレイリストの詳細はレコーダーの取扱説明書を参照ください。

3

タイトル名を選択し、再生させます。

① リストより再生させたいタイトル名をタッチする。

：選択した項目が選択されます。

手順 **2** で **タイトル** ボタンをタッチした場合
タイトルリスト表示(例)



プレイリスト をタッチするとプレイリストを表示します。

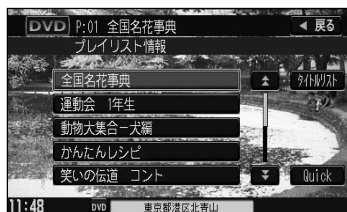
※プレイリスト表示のとき **タイトルリスト** をタッチするとタイトルリストを表示します。



アドバイス

- VRモードディスクにプレイリストがない場合、**(MENU)** ボタンは操作できません。(本機能は使用できません。)
- 次ページがある場合、**▲** / **▼** タッチでスクロールさせることができます。
- タイトルリストまたはプレイリストの操作を途中で終わる場合(リジューム再生する場合は **戻る**) ボタンをタッチしてください。

プレイリスト表示(例)



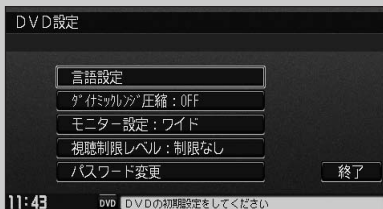
DVDの初期設定について(1)

各部の名称とはたらき

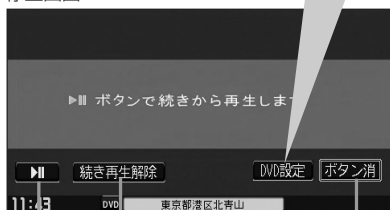
再生停止中にDVDの初期設定を変更することができます。

DVD設定 ボタン

DVD設定画面を表示します。



停止画面



ボタン消 ボタン

画面に表示される操作ボタンを消します。

続き再生解除 ボタン

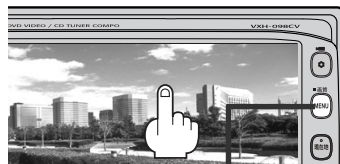
続きメモリー機能を解除します。

再生/一時停止 ボタン(▶▶)

再生を始めるときに使用します。

初期設定を変更する

- 1** 画面をタッチするか
パネルの **(MENU)** ボタンを押す。
：操作ボタン1表示画面が表示されます。



1 (MENU) ボタン

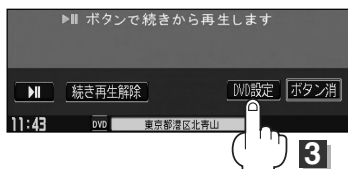
- 2** 画面の **(停止)** ボタンをタッチする。
：停止画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面



停止画面

- 3** 画面の **(DVD設定)** ボタンをタッチする。
：DVD設定画面が表示されます。



DVD設定画面

- 4** 画面の設定したい項目 (**言語設定** / **ダイナミックレンジ圧縮** / **モニター設定** / **視聴制限レベル** / **パスワード変更**) ボタンをタッチする。
：選択した項目の設定画面が表示されます。



4

〔各部の名称とはたらき〕

映像 **DVD** (初期設定)

選んだ項目	設定できる内容
言語設定	<ul style="list-style-type: none"> ● 音声言語：DVDビデオ再生時の音声言語の切り替え ● 字幕言語：DVDビデオ再生時の字幕言語の切り替え ● メニュー言語：DVDメニューの表示言語の切り替え
ダイナミックレンジ圧縮	<ul style="list-style-type: none"> ● DVDビデオ再生時、小さい音量でも迫力のある音にすることができます。(ドルビーデジタルの音声のみ)
モニター設定	<ul style="list-style-type: none"> ● TVアスペクト：DVDビデオ再生時の画像のアスペクト比の切り替え
視聴制限レベル	<ul style="list-style-type: none"> ● レベル：視聴制限レベルの設定
パスワード変更	<ul style="list-style-type: none"> ● パスワード：視聴制限レベルの設定を他の人が変えられないようにするためのパスワードの変更

DVDの初期設定について(2)

- “言語設定”を選んだ場合 → 185ページへ進む。
- “ダイナミックレンジ圧縮”を選んだ場合 → 187ページへ進む。
- “モニター設定”を選んだ場合 → 187ページへ進む。
- “視聴制限レベル”を選んだ場合 → 188ページへ進む。
- “パスワード変更”を選んだ場合 → 189ページへ進む。



アドバイス

- 設定した内容は変更しない限り保持されます。(電源を切っても保持されます。)
- ディスクによっては再生停止中に初期設定を変更しても切り替えができないものもあります。この場合はDVDメニュー(170、171ページ)で切り替えてください。

- 言語／オーディオ／画面／視聴制限設定時に、1つ前の選択画面に戻る場合

画面の **戻る** ボタンをタッチする。

言語設定画面



- DVD設定画面を終わる／途中で止める場合

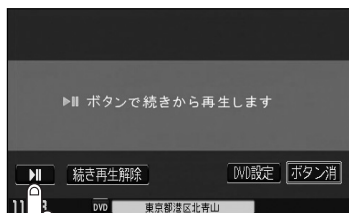
画面の **終了** ボタンをタッチする。

: 停止画面に戻ります。

- 再び再生させるには…

画面の **再生／一時停止** ボタン(▶||)をタッチする。

DVD設定画面



: 再生を止めた所より再生します。

■ 手順 4 (183ページ)で“言語設定”を選んだ場合

5 音声言語／字幕言語／メニュー言語の変更 したい項目をタッチする。

“音声言語” …

DVDビデオ再生時に優先したい音声言語を切り替えることができます。

“字幕言語” …

DVDビデオ再生時に優先したい字幕言語の切り替えができます。

“メニュー言語” …

DVDビデオ再生時に優先したいメニュー言語を切り替えることができます。

■ 言語を変更する場合

：選択した言語の言語コード入力画面が表示されます。

- ①言語コード表(186ページ)を参照し、
言語コードの数字を10キーボタンを
タッチして入力する。
- ②入力が終わったら **実行** ボタンを
タッチする。



設定されている言語を表示
(ここをタッチすると言語コード入
力画面(下記)を表示)
ただし、言語が**オリジナル**または
OFFに設定されている場合は
言語を選択と表示されます。

言語コード入力画面



10キーボタン



アドバイス

- DVDを再生中に言語設定を変更した場合、続きメモリー機能は解除され、ディスクの先頭からの再生となります。
- 間違った言語コードを入力すると“入力された言語コードが間違っています”と表示されます。再度正しいコードを入力しなおしてください。
- 入力した数字を訂正するときは **クリア** ボタンをタッチして数字を再入力してください。
- 工場出荷時の言語は“JA(日本語)”に設定されています。
- **オリジナル** を選んだ場合は、再生するディスクで優先されている言語で再生されます。
- “字幕言語” のとき、優先する字幕言語を **OFF** にした場合は字幕が表示されません。
- 前画面へ戻る場合は、**戻る** ボタンをタッチしてください。
- ディスクによっては設定された通りに再生しないものもあります。

DVDの初期設定について(3)

言語コード表

コード	言語	コード	言語	コード	言語			
1027	AA	アフアル語	1239	IE	国際語	1482	RN	キルンディ語
1028	AB	アブバシア語	1245	IK	Inupiak語	1483	RO	ルーマニア語
1032	AF	アフリカンス語	1248	IN	インドネシア語	1489	RU	ロシア語
1039	AM	アムハラ語	1253	IS	アイスランド語	1491	RA	キニヤルワンダ語
1044	AR	アラビア語	1254	IT	イタリア語	1495	SA	サンスクリット語
1045	AS	アッサム語	1257	IW	ヘブライ語	1498	SD	シンド語
1051	AY	アイマラ語	1261	JA	日本語	1501	SG	サンゴ語
1052	AZ	アゼルバイジャン語	1269	JI	イディッシュ語	1502	SH	セルビアクロアチア語
1053	BA	バシキール語	1283	JW	ジャワ語	1503	SI	シンハラ語
1057	BE	ベラルーシ語	1287	KA	グルジア語	1505	SK	スロバキア語
1059	BG	ブルガリア語	1297	KK	カザフ語	1506	SL	スロベニア語
1060	BH	ビハーリー語	1298	KL	グリーンランド語	1507	SM	サモア語
1061	BI	ビスラマ語	1299	KM	カンボジア語	1508	SN	ショナ語
1066	BN	ベンガル、バングラ語	1300	KN	カンナダ語	1509	SO	ソマリ語
1067	BO	チベット語	1301	KO	韓国語	1511	SQ	アルバニア語
1070	BR	ブルトン語	1305	KS	カシミール語	1512	SR	セルビア語
1079	CA	カタロニア語	1307	KU	クルド語	1513	SS	シスワティ語
1093	CO	コルシカ語	1311	KY	キルギス語	1514	ST	セストゥ語
1097	CS	チェコ語	1313	LA	ラテン語	1515	SU	スندا語
1103	CY	ウェールズ語	1326	LN	リンガラ語	1516	SV	スウェーデン語
1105	DA	デンマーク語	1327	LO	ラオス語	1517	SW	スワヒリ語
1109	DE	ドイツ語	1332	LT	リトアニア語	1521	TA	タミール語
1130	DZ	ブータン語	1334	LV	ラトビア、レット語	1525	TE	テルグ語
1142	EL	ギリシャ語	1345	MG	マダガスカル語	1527	TG	タジク語
1144	EN	英語	1347	MI	マオリ語	1528	TH	タイ語
1145	EO	エスペラント語	1349	MK	マケドニア語	1529	TI	ティグリニヤ語
1149	ES	スペイン語	1350	ML	マラヤーラム語	1531	TK	トゥルクメン語
1150	ET	エストニア語	1352	MN	モンゴル語	1532	TL	タガログ語
1151	EU	バスク語	1353	MO	モルダビア語	1534	TN	セツワナ語
1157	FA	ペルシャ語	1356	MR	マラータ語	1535	TO	トンガ語
1165	FI	フィンランド語	1357	MS	マレー語	1538	TR	トルコ語
1166	FJ	フィジー語	1358	MT	マルタ語	1539	TS	ツォンガ語
1171	FO	フェロー語	1363	MY	ミャンマ語	1540	TT	タタール語
1174	FR	フランス語	1365	NA	ナウル語	1543	TW	トウィ語
1181	FY	フリジア語	1369	NE	ネパール語	1557	UK	ウクライナ語
1183	GA	アイルランド語	1376	NL	オランダ語	1564	UR	ウルドゥー語
1186	GD	スコットランドゲール語	1379	NO	ノルウェー語	1572	UZ	ウズベク語
1194	GL	ガルシア語	1393	OC	プロバンス語	1581	VI	ベトナム語
1196	GN	グアラニ語	1403	OM	(アフアン) オロモ語	1587	VO	ボラビュク語
1203	GU	グジャラート語	1408	OR	オリヤー語	1613	WO	ウォロフ語
1209	HA	ハウサ語	1417	PA	パンジャブ語	1632	XH	コーサ語
1217	HI	ヒンディー語	1428	PL	ポーランド語	1665	YO	ヨルバ語
1226	HR	クロアチア語	1435	PS	バシュトー語	1684	ZH	中国語
1229	HU	ハンガリー語	1436	PT	ポルトガル語	1697	ZU	ズール語
1233	HY	アルメニア語	1463	QU	ケチュア語			
1235	IA	国際語	1481	RM	ラエティ=ロマン語			

■ 手順 4 (183ページ)で“ダイナミックレンジ圧縮”を選んだ場合

ドルビーデジタル方式で記録されたDVDビデオ再生時に出力する音の音域を設定できます。

5 ダイナミックレンジの圧縮をしない／するを選択します。

ON をタッチする。：圧縮します。

OFF をタッチする。：圧縮しません。

“ON”：小さい音量でも迫力のある音で楽しみたいときに選んでください。

“OFF”：標準音域で聞くときに選んでください。

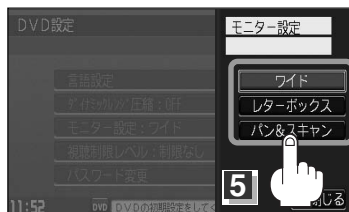


■ 手順 4 (183ページ)で“モニター設定”を選んだ場合

DVDビデオ再生時に優先したい画像アスペクト比を切り替えることができます。

5 設定したいアスペクト比 (**ワイド**／**レターボックス**／**パン&スキャン**) ボタンをタッチする。

※16:9ワイドスクリーン／4:3レターボックス／4:3パン&スキャン



アドバイス

- ディスクに収録されていないアスペクト比を選んだ場合は、ディスクに収録されているアスペクト比のいずれかで再生されます。また、ディスクによっては、1つのアスペクト比しか収録していないものもあります。再生するディスクの説明書をご確認ください。
- 映像出力端子にノーマルモニターを接続してご使用のときに、“ワイド”に設定すると、画像が不自然になることがあります。ノーマルモニターをご使用の場合は、“レターボックス”または“パン&スキャン”に設定してください。(※この場合は、本機のディスプレイ選択を“ノーマル”に設定しないと不自然な画像となります。)
- 映像出力端子にワイドモニターを接続してご使用のときに、“フル”またはこれに相当するモードにして、本機を“レターボックス”または“パン&スキャン”に設定すると、画像が不自然になります。ワイドモニターで、“レターボックス”や“パン&スキャン”の映像を見る場合は、ワイドモニターを、画面の縦横の比率が4：3になるモード(メーカーによって名称が異なりますが、例えば、“Normal mode”等。)に設定してください。

⚠ 注意

お客様が個人的に視聴する限りにおいては問題ありませんが、営利目的、または公衆に視聴されることを目的として画面の圧縮・引き伸ばしなどを行なうと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意ください。

DVDの初期設定について(4)

■ 手順 4 (183ページ)で“視聴制限レベル”を選んだ場合

視聴制限が収録されているDVDビデオの視聴制限レベルの設定ができます。

5 下記の視聴制限レベルを参照して設定したいレベルをタッチする。

視聴制限レベル	“制限なし”- 視聴制限を無効
	“8”- すべてのDVDビデオの再生可
	“7”
	“6”
	“5” 子供向／一般向のみ再生可
	“4”
	“3”
	“2”
“1”- 子供向のみ再生可(一般向／成人向再生は禁止)	

↓
このレベルが適用される



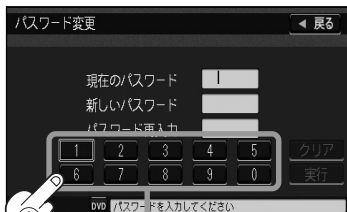
5 ▲/▼ ボタンタッチでページ戻し/送り表示

※視聴制限を解除してディスクを再生する場合は、**制限なし** ボタンをタッチしてください。

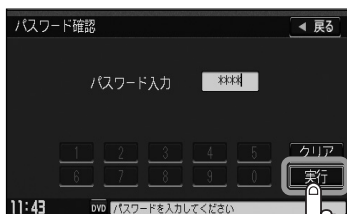
レベルを変更すると…

レベルを変更すると、パスワード確認画面が表示されます。

- ①現在のパスワードを10キーボタンをタッチして入力する。
- ②入力が終わったら**実行** ボタンをタッチする。



10キーボタン



アドバンス

- DVDを再生中に視聴制限の設定を変更した場合、続きメモリー機能は解除され、ディスクの先頭からの再生となります。
- 間違ったパスワードを入力すると“入力されたパスワードが間違っています”と表示されます。再度正しいパスワードを入力し直してください。
- パスワードを入力しないかぎり、レベルを変更することはできません。
- 工場出荷時の(現在の)パスワードは“0000”となっています。(現在のパスワードは変更することができます。(次ページ参照))
- ディスクに視聴制限用のデータが入っていない場合は制限が効きません。

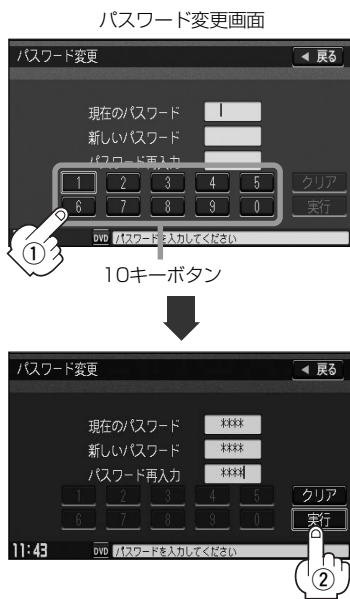
■手順 4 (183ページ)で“パスワード変更”を選んだ場合

5

①現在のパスワード／新しいパスワード／パスワード再入力を画面の10キーボタンをタッチして入力する。

② **実行** ボタンをタッチする。

：DVD設定画面に戻ります。



〔初期設定（視聴制限）〕

映像

DVD

（パスワード変更）



アドバイス

- 入力した数字を訂正するときは **クリア** ボタンをタッチして数字を再入力してください。
- 正しいパスワードを入力しない限り、視聴制限設定ができなくなります。
変更したパスワードは、忘れないでください。
- 視聴制限が収録されていないディスクの場合は、本機で再生を制限することはできません。
- 前ページへ戻る場合は、**戻る** ボタンをタッチしてください。
- パスワードを忘れてしまったら…
現在のパスワードに“0000”を入力してください。
- 工場出荷時のパスワードは“0000”に設定されています。



テレビ(デジタルテレビ放送)

テレビについて	192、193
地上デジタルテレビ放送について	192
地上デジタルテレビ放送の番組受信について	193
B-CASカードについて	194、195
B-CASカードについて	194
B-CASカードを入れる／取り出す	195
B-CASカードに関するお問い合わせ先について	195
Digital TVを使う	196～245
各部の名称とはたらき	196～200
パネル部について	196
バナー表示について	196、197
タッチパネル部のボタンについて	198、199
デジタルメニューについて	200
Digital TVモードにする	201、202
Digital TVモードを終了する	202
視聴エリアの変更(地方／県域の設定)をする	203、204
MFNサーチを実行する	205
エリアスキャンをする	206
チャンネルスキャンについて	207
選局する	208～211
プリセットメモリーをする	212、213
番組表を見る	214、215
映像を切り替える	216
音声を切り替える	217
字幕表示を切り替える	218
バナー表示の設定	219
郵便番号設定	220
チャンネル表示設定	221、222
文字スーパーを切り替える	223
現在地確認設定	224、225
自動切替(ワンセグ・12セグ・切替なし) の設定をする	226、227
アンテナ電源の設定をする	228、229
受信可能なチャンネルと受信レベルを確認し、 受信する	230、231
B-CASカード(ICカード)のテストをする	232、233
放送局からの情報を見る	234～236
設定を初期化する	237
選局操作の設定をする	238、239
データ放送を利用する	240～242
リレーサービスの番組を見る	243
臨時サービスの番組を見る	243
緊急放送を見る	244
エラーコードについて	245

地上デジタルテレビ放送について



- 地上デジタルテレビ放送は、現行のアナログ(VHF/UHF)テレビ放送がデジタル化された(UHF帯の電波を使って行なう)放送で、2003年12月から関東・中京・近畿の三大広域圏の一部で開始された放送です。

※アナログテレビ放送は2011年7月までに終了することが、国の法令によって定められています。

- お車の走行地域(ご利用の地域)で放送が開始されている必要があります。県域(都道府県)を選択して現在地の設定をしてください。

☞ 「**視聴エリアの変更(地方/県域の設定)をする**」 203、204ページ

- 地上デジタルテレビ放送は大きく分けて3種類のサービスがあります。

- ・テレビ放送……従来からのテレビ放送
- ・ラジオ放送……音声を主とした放送
- ・データ放送……現在地周辺の生活情報やクイズ・ニュース・天気予報などの放送

※本機ではテレビ放送とデータ放送のサービスを受けることができます。(ラジオ放送には対応していません。)

- 一般的にデジタルテレビ放送はアナログテレビ放送に比べて数秒程度音声・映像が遅れます。(時報等も同様に遅れます。)

- 受信モードをお車の状況にあわせて切り替えることで受信状態を安定させることができます。

※自動でワンセグ・12セグの切り替えを行なうか、行なわないかは、設定により変更することができます。

☞ 「**自動切替(ワンセグ・12セグ・切替なし)の設定をする**」 227、228ページ

- B-CASカードを挿入しないと地上デジタルテレビ放送は映りません。

☞ 「**B-CASカードについて**」 194ページ

「**B-CASカードを入れる/取り出す**」 195ページ

- 地上デジタルテレビ放送のサービスのひとつとして、「ワンセグ」があります。



●日本の地上デジタルテレビ放送は、約6MHzの帯域を13個のセグメントに分けて放送する仕組みですが、そのうち12セグメントを使って高画質・高音質の放送を行なっています。ワンセグ放送は、残り1セグメントを使って携帯や移動体向けに放送するサービスです。

※地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」は、地上アナログテレビ放送と同様のUHF帯の電波を使用して放送されています。12セグに比べると画質や音質は劣りますが、受信エリアは12セグよりも広く、送信局から離れた場所でも安定して受信できる可能性が高くなります。

●地上デジタルテレビ放送の携帯・移動体向けサービス「ワンセグ」は、2006年4月1日より東名阪およびその他一部地域より順次開始されている放送サービスです。

「ワンセグ」サービスの詳細については、下記ホームページなどでご確認ください。

社団法人 デジタル放送推進協会 <http://www.dpa.or.jp/>

地上デジタルテレビ放送の番組受信について

- 地上デジタルテレビ放送では受信状態が悪くなると、映像にブロックノイズが出たり、音かとぎれたり、静止画面、黒画面となり音声が出なくなることがあります。
- 車で移動して受信するため、家庭用デジタルチューナーに比べて受信エリアが狭くなります。また、車の周辺の環境などにより受信状態が変化します。
- 本機の受信周波数帯域に妨害を与える電子機器や無線利用機器など(パソコンや携帯電話など)を車内で使用したり、本機や地上デジタルテレビ放送用アンテナやアンテナコードに近づけると、映像にブロックノイズが出たり、音かとぎれたり、静止画面、黒画面となり音声が出なくなる場合があります。それらの機器の使用を中止するか、本機から離してご使用ください。
- 電車の架線、高圧線、ラジオ・テレビ放送の送信所、無線送信所、ネオンサインなどの放電機器の近くで受信すると、映像・音声が乱れたり雑音がある場合があります。
- 地域、天候により電波・受信状況が変わる場合があります。
- 障害物などの影響により放送エリアでも受信できない場合があります。
- 車の走行速度によっては映像・音声が乱れたり、受信できなくなる場合があります。また、停車中でも周囲の車の動き等により受信状態が悪くなり、映像・音声が乱れる場合があります。
- 受信状態が弱い場合、パワーウィンドウ、ワイパー、電動ミラー、エアコン、ファンなどの車両電装品を作動させると映像にブロックノイズがでたり、音かとぎれたり、静止画面、黒画面となり音声が出なくなることがあります。

以下の点にご注意ください。

- 本機はARIB(電波産業会)規格に基いた商品仕様になっております。将来規格変更があった場合は、商品仕様を変更する場合があります。
- 各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。
- 本機に搭載されているソフトウェアまたはその一部につき、改変、翻訳、翻案、リバースエンジニアリング、逆コンパイル、逆アンセンブルを行ったり、それに関与してはいけません。
- 本機は、マクロビジョンコーポレーションならびに他の権利者が保有する米国特許およびその他の知的財産権で保護された著作権保護技術を採用しています。この著作権保護技術の使用はマクロビジョンコーポレーションの許諾が必要であり、マクロビジョンコーポレーションの許可なしでは、一般家庭または他のかぎられた視聴用だけに使用されるようになっています。改造または分解は禁止されています。
- お知らせメールなどの地上デジタルテレビ放送に関する情報は、本機に記憶されます。万一、本機の故障、不具合によって、これらの情報が消失した場合でも補償はできません。

B-CASカードについて

ご使用になる前に

B-CASカードについて

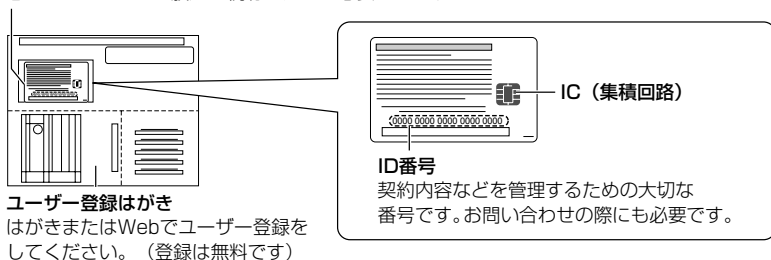
B-CASカードは地上デジタルテレビ放送(12セグ)を受信するうえで必ず必要なカードです。

※本機に付属のB-CASカードには1枚ごとに異なる番号(ID番号)が付与されています。

ID番号は大切な番号です。(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターへの問い合わせの際にも必要となりますので、ご確認のうえ控えてください。

B-CASカード

地上デジタルテレビ放送の視聴のために必要なカードです。

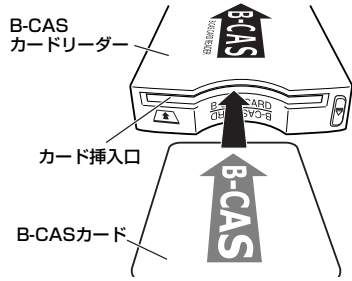


- 地上デジタルテレビ放送は、放送番組の著作権保護のため、2004年4月から電波に原則として「1回だけ録画可能」のコピー制御信号を加えて放送されています。その信号を有効に機能させるためにB-CASカードが必要です。
 - B-CASカード取り扱い上の留意点
 - ・B-CASカードを折り曲げたり、変形させないでください。
 - ・B-CASカードの上に重いものを置いたり踏みつけたりしないでください。
 - ・B-CASカードに水をかけたり、ぬれた手でさわらないでください。
 - ・B-CASカードのIC(集積回路)部には手をふれないでください。
 - ・B-CASカードの分解加工は行なわないでください。
 - ・B-CASカードはカード挿入口に正しく挿入してください。
- ▶ 「**B-CASカードを入れる/取り出す**」195ページ
- ・ご使用中にB-CASカードの抜き差しはしないでください。地上デジタルテレビ放送が視聴できなくなる場合があります。
 - ・付属のB-CASカードの所有権は、(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズにあります。無断で譲渡できません。
 - ・破損・紛失などB-CASカードの再発行には手数料がかかります。
 - ・B-CASカードのユーザー登録や、受信契約については、B-CASカードの台紙に記載されている事項やB-CASカード使用許諾契約約款などをよくお読みください。
 - ・付属のB-CASカードを使用して、BSデジタル放送や110度CSデジタル放送等の有料放送の視聴契約をすることはできません。
 - ・B-CASカードを破損・紛失などされた場合は、お客様より(株)ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンターへお問い合わせください。
 - ・本機の修理を依頼されるときは、本機よりB-CASカードを抜いてお客様が保管してください。

B-CASカードを入れる／取り出す

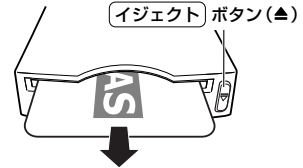
■ B-CASカードを入れる場合

- ①車のエンジンスイッチを0(OFF)にし電源を切る。
- ②カード挿入口にB-CASカードを差し込む。
※B-CASカードリーダーの↑とB-CASカードの↑が同じ方向にくるようにし、“カチッ”と音がするまで挿入してください。



■ B-CASカードを取り出す場合

- ①車のエンジンスイッチを0(OFF)にし電源を切る。
- ② **イジェクト** ボタン(▲)を押す。
：B-CASカードがカード挿入口より出てきます。
- ③B-CASカードを取り出す。



⚠ 注意

- B-CASカードにはIC(集積回路)が組み込まれているため、画面にメッセージが表示されたとき以外は抜き差ししないでください。
- カード挿入口にB-CASカード以外のものを挿入しないでください。
- 車のエンジンスイッチ I (ACC)または II (ON)の状態でもカードを抜き差ししないでください。
※上記注意事項を守らなかった場合、視聴できなくなったり故障や破損の原因となります。

- 裏向きや逆方向から挿入しないでください。挿入方向を間違えるとB-CASカードは機能しません。
- B-CASカードを抜き差ししたときは、3秒以上待ってからB-CASカードテスト(ICカードテスト)を行なってください。 **「B-CASカード(ICカード)のテストをする」** 232、233ページ

B-CASカードに関するお問い合わせ先について

付属のB-CASカードや、B-CASカードのユーザー登録についてご不明な点は、下記のB-CASカスタマーセンターへお問い合わせください。

(株) ビーエス・コンディショナルアクセスシステムズ カスタマーセンター
 電話番号 0570-000-250 受付時間 10:00~20:00 (年中無休)

- ※電話番号はお間違えないようお願いいたします。
- ※携帯電話、PHSなどの移動体通信機器および各種LCRや交換機の設定によってはかからない場合があります。

- B-CASカードの台紙に記載されている「ビーキャスト(B-CAS)カード使用許諾契約約款」は、よくお読みになった上、「取扱説明書」「取付説明書」「保証書」とともに大切に保管してください。
- 放送局などへのお問い合わせで、B-CASカードのID(識別)番号の告知が必要になる場合があります。お客さまのB-CASカードのID番号は控えておいてください。

Digital TVを使う(1)

各部の名称とはたらき

パネル部について



AUDIO ボタン

AUDIOソース画面を表示します。
※ナビゲーション/CD/DVD/MP3/WMA/
Music Rack/SD/USB/iPod/VTR/
AM/FMモードからDigital TVモードに切り替
えるときに使用します。(201ページ)

電源 ボタン(⏻)

オーディオモードを開始/終了(OFF状態)に
します。また、2秒以上長押しで画面を消し
ます。

VOLUME ボタン

音量の増減を調整します。
▼: 音量減 ▲: 音量増

選局 ボタン(◀▶)

プリセットされている放送局を呼び出します。(手動選局)
また、このボタンを押し続けると受信可能な放送局を探します。
(自動選局)(208ページ)

バナー表示について

地上デジタルテレビ放送を選局したときや受信中に画面をタッチし、**次へ**をタッチして操作ボタン2を表示させ、画面の**表示**ボタンをタッチしたときなどに、画面に下のような表示が現われます。これをバナー表示と呼びます。バナー表示には、番組に関するさまざまな情報が盛り込まれています。



バナー表示
(例)

1 放送の種類

HD / **HV** ハイビジョン放送

SD 標準放送(SDTV)

※本機は **HD** / **HV** を表示(ハイビジョ
ン放送を受信)しても映像は標準画質で映
されます。(**HD** / **HV** / **SD** は放
送の種類を示すもので画質を示すものでは
ありません。)

2 チャンネル名

チャンネルの名称を最大10文字まで表示し
ます。

3 チャンネル番号(チャンネル表示)

設定によりチャンネル表示を変更するこ
とができます。[**表示**] 221、222ページ

4 時刻

現在の時刻を表示します。

5 音声の種類

番組の音声を表示します。

(例) ステレオ マルチCH



※音声(と映像)が複数ある場合選択することが
できます。














[**表示**] 「**音声を切り替える**」 217ページ

*印: 本機は5.1chサラウンドには対応していません。

6 番組名および記号

番組の名称を最大20文字まで表示します。
また、下記記号が番組名の前／後に表示されることがあります。

(例)


-  番組連動データ放送
 -  2カ国語放送
 -  字幕放送
 -  圧縮Bモードステレオ音声
 -  サラウンドステレオ音声
 -  音声多重放送
 -  再放送
 -  ステレオ放送
 -  音声解説
 -  劇映画
 -  吹き替え
 -  ワイド放送
 -  マルチビューテレビ放送 …など
- 記号は放送局側で付けられています。
●上記以外の記号もあります。

7 放送時刻

番組の放送時刻を表示します。

8 プリセット表示





プリセット呼出 ボタンを選択している場合に
表示されます。


 198、212、213ページ

9 エリア番号／プリセット番号


そのチャンネルがエリア登録またはプリセット登録されていることを表し、表示される数字はエリア番号またはプリセット番号を表します。


10 番組の種類など(データ放送は12セグのみ)

テレビ放送	独立型データ放送
 テレビ	 データ
 テレビ D	← 番組内容と関連しない データ放送あり
 テレビ +D	← 番組内容と関連した データ放送あり


 「データ放送を利用する」
240～242ページ


11 字幕

12セグの場合、番組に字幕サービスがあるときに  が明るく表示されます。

 「字幕表示を切り替える」
218ページ

12 信号選択

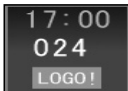
12セグの場合、複数の映像や音声を送られているときに  が明るく表示されます。

 「映像を切り替える」 216ページ
「音声を切り替える」 217ページ

13 チャンネルのロゴマーク


アドハイス


- 表示される時刻は実際とズレが生じる場合があります。正確な時刻は地図画面(ナビ画面)にてご確認ください。
- 表示の内容は放送局や番組によって異なる場合があります。
- これらの表示は番組の内容によってそれぞれが表示されます。一度には表示されません。

小表示( /  / )について

バナー表示のほかに、バナー表示の一部を小表示として表示することもできます。さらに時刻のみ表示させることもできます。

※表示させるかどうかは設定により変更できます。

 199ページ 操作ボタン2の **表示** ボタンタッチ

 「バナー表示の設定」 219ページ

Digital TVを使う(2)

タッチパネル部のボタンについて


テレビ放送画面／データ放送画面のとき、画面をタッチすると操作ボタン(タッチパネルボタン)が表示されます。

操作ボタン1

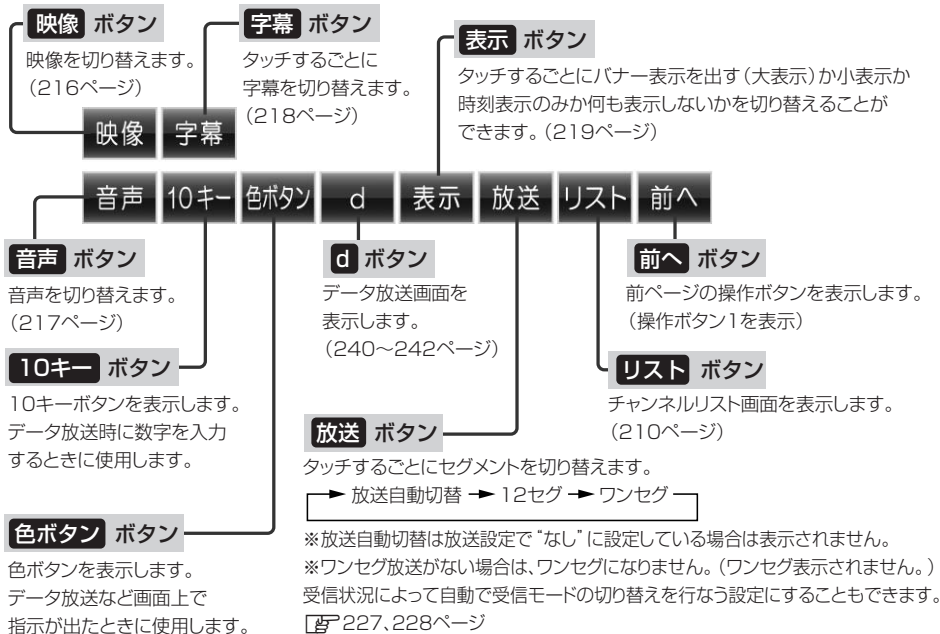


アドバンス

操作ボタン1は、デジタルメニュー画面で選択するボタン(**エリア呼出** / **プリセット呼出**)によって表示内容(機能)が異なります。

 デジタルメニュー画面 213ページ参照

操作ボタン2



10キーボタン



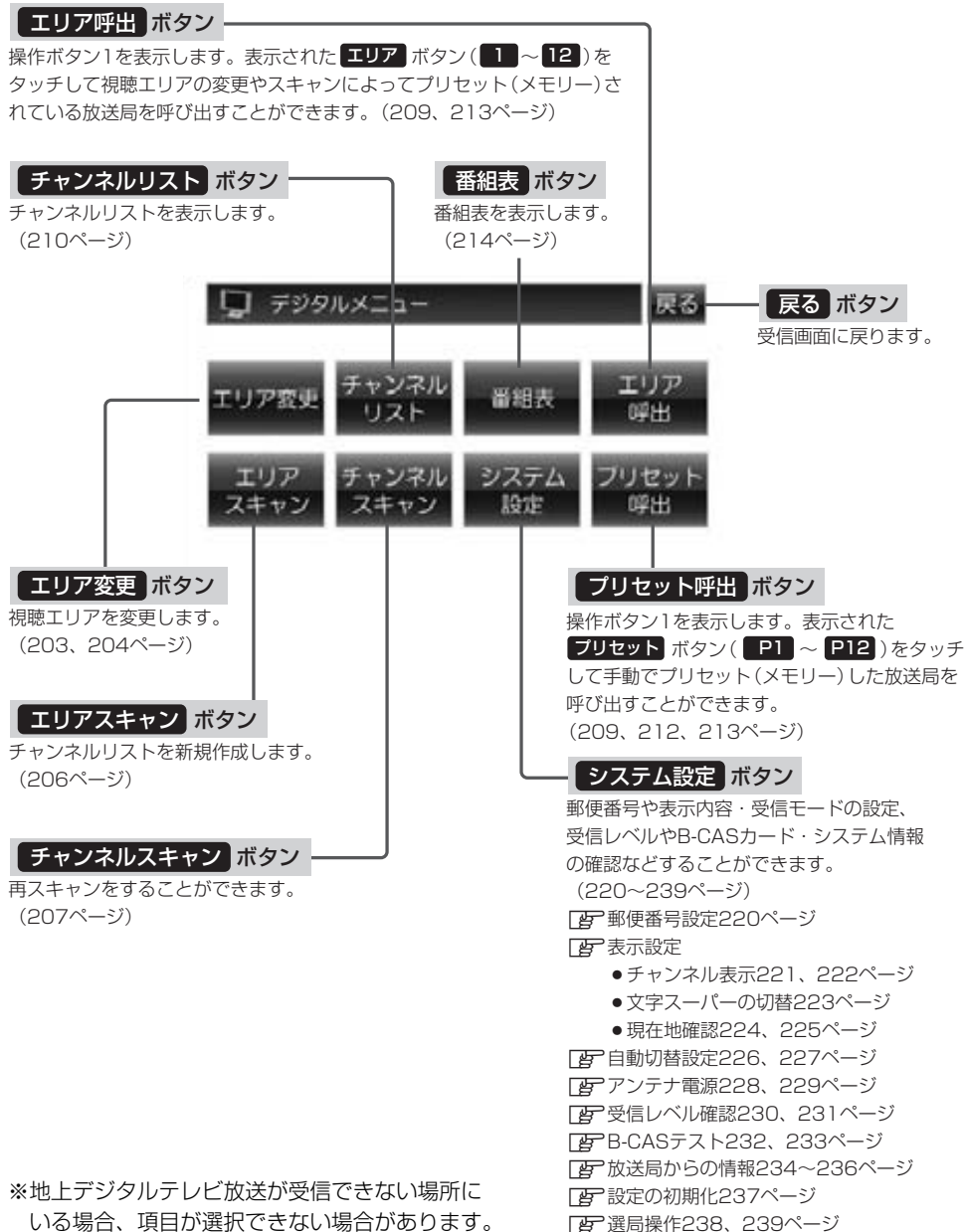
色ボタン



Digital TVを使う(3)

デジタルメニューについて

画面をタッチして操作ボタン1を表示させているとき、**設定** ボタンをタッチするとデジタルメニュー画面を表示させることができます。地上デジタルテレビ放送の各機能や設定はこのデジタルメニューを使って行ないます。



※地上デジタルテレビ放送が受信できない場所にいる場合、項目が選択できない場合があります。

Digital TVモードにする



安全上の配慮から、停車中のみご覧になることができます。(走行中は音声のみになります。)

Digital TVモード画面(走行中)(例)



〔各部の名称とはたつき(デジタルメニューについて)〕

映像
デジタルTV

〔Digital TVモードにする〕

■ 他のモード画面を表示している場合

- 前回Digital TVモード画面でOFF(オーディオモードを終了)していた場合

① パネルの**電源** ボタン(⏻)を押す。

: Digital TVモード画面を表示します。



① **電源** ボタン(⏻)

- ナビゲーションモードまたは前回Digital TVモード以外のオーディオモード画面の場合(OFF含む)

① パネルの**AUDIO** ボタンを押す。

: AUDIOソース画面またはラストモード*画面が表示されます。

- AUDIOソース画面のときは…

②に進んでください。

- ラストモード*画面のときは…

もう一度**AUDIO** ボタンを押す。

: AUDIOソース画面が表示されます。

*: 前回最後に選択していたモード画面(OFF含む)

②画面の**Digital TV** ボタンをタッチする。

: Digital TVモード画面を表示します。



① **AUDIO** ボタン



アドバイス

初めてDigital TVを利用する場合は、最初に視聴エリアの設定をして放送局を検索し、チャンネルリストを登録します。次回からはすぐにDigital TVを見ることができます。

「[視聴エリアの変更\(地方/県域の設定\)をする](#)」203、204ページ

Digital TVを使う(4)

■ 音量や映像、オーディオの調整をする場合

- 🔊 「音量を調整する」 26ページ
- 🖥️ 「映像の調整のしかた」 27～29ページ
- 🔊 「オーディオの調整をする」 32～43ページ



アドバイス

Digital TVの音声を聞きながら地図を見たりナビゲーションの操作をすることができます。

🔊 「音声はそのまま、ナビゲーション画面を表示する」 24ページ

Digital TVモードを終了する

1

パネルの **電源** ボタン(🔌)を押す。

: 画面に“OFF”と表示されDigital TVモード画面を終了します。(オーディオモード終了)



1 電源 ボタン(🔌)



視聴エリアの変更(地方/県域の設定)をする

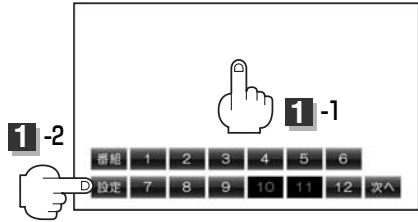


現在地によって受信できる放送局(**エリア** ボタン(**1** ~ **12**))に割り当てられる放送局)が異なるため、現在のお車の走行地域で初めて地上デジタルテレビ放送をご覧になる場合は、現在地の視聴エリアの設定(変更)を行なってください。地上デジタルテレビ放送は、東京・名古屋・大阪を中心とする関東・中京・近畿の3大広域圏やその他の都道府県庁所在地でも放送が開始されており、今後も受信可能エリアは順次拡大されます。視聴エリアの設定(変更)をする前に、お車の走行地域で地上デジタルテレビ放送が開始されているかお確かめください。(地上デジタルテレビの電波が受信できない状態では放送を受信することはできません。)
 ※初期状態(お買い上げ時)は東京都のチャンネルが設定されています。

1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、画面の **設定** ボタンをタッチする。

: デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



2 画面の **エリア変更** ボタンをタッチする。

: 視聴エリア変更画面が表示されます。

デジタルメニュー画面



3 現在地の地方と県域をタッチする。

視聴エリア変更画面(地方選択時)

現在選択している県域が表示されます。

視聴エリア変更画面(県域選択時)

3-1



3-2



選択した地域(エリア)のチャンネルリストを作成し、地域(県域)で放送されている放送局がすべて **エリア** ボタン(**1** ~ **12**))にプリセット(メモリー)されます。

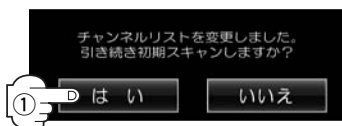
※選択している地域で放送されている放送局をすべてプリセット(メモリー)するため、受信できない放送局が含まれている場合もあります。

: 初期スキャンを行なうかどうかのメッセージが表示されます。

Digital TVを使う(5)

■ 初期スキャンを行なう場合

① **はい** ボタンをタッチする。



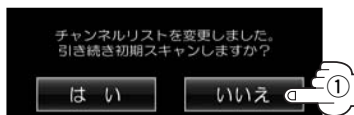
：初期スキャンを開始します。



：スキャンが終了すると受信画面を表示します。

■ 初期スキャンを行なわない場合

① **いいえ** ボタンをタッチする。



：初期スキャンをしないで受信画面を表示します。



初期スキャンを行なうと視聴エリア(チャンネルリスト、**エリア** ボタンにメモリーされるエリア)が最新の状態となります。スキャンを行なわないとプリセットは前回の状態となります。視聴エリアを変更した場合は**はい** ボタンをタッチし初期スキャンすることをおすすめします。

MFNサーチを実行する

お車の走行地域が変わって放送局が受信できなくなった場合、画面に“信号が受信できません”とメッセージが表示されます。MFN方式の放送局を受信していた場合はサーチしなおすことができます。

1 MFNサーチ実行 ボタンをタッチする。



受信できる放送局が見つからない場合、中継局をサーチ(一巡)すると左記画面に戻ります。



：受信できる放送局を探します。放送局を受信すると自動的に止まります。



アドバイス

- 放送波にはMFN方式とSFN方式があり、MFN方式は複数の中継局を用いて放送を中継することができるため今まで受信していた放送局を受信しなくなった場合でもMFNサーチをしないことで他の放送局を受信しなおすことが可能です。SFN方式は中継局を用いないため電波がとどかないエリアでは受信できません。どちらの方式(MFN/SFN)になるかはエリアによって異なります。
※MFN方式 [P 238] 「用語説明」 342ページ
- MFN選局をする設定 ([P 238, 239ページ]) にしている場合は、上記のように画面にメッセージが表示されなくてもMFNの手動/自動選局をすることができます。([P 208ページ])
- サーチ中に [選局] ボタン (◀▶) を押すとサーチは止まります。
- 視聴エリアの変更で選択した県域に受信できる放送局がない場合もメッセージが表示されます。

〔視聴エリアの変更〕

映像
デジタル

〔MFNサーチ実行〕

Digital TVを使う(6)

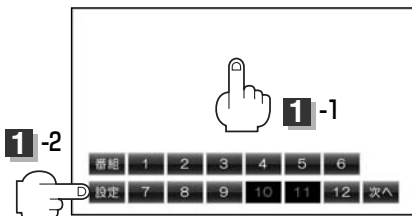
エリアスキャンをする

現在の車の位置で受信可能な(他地域(他県)の)放送局を(すべてプリセット)受信することができます。

1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、画面の**設定**ボタンをタッチする。

: デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



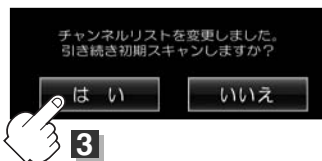
2 画面の**エリアスキャン**ボタンをタッチする。

: チャンネルリスト/**エリア**ボタン(**1** ~ **12**)にメモリーされているエリアは変更され、スキャンするかどうかのメッセージが表示されます。

デジタルメニュー画面



3 画面の**はい**ボタンをタッチする。



: 県域(都道府県)にかかわらずあらかじめプリセットされているチャンネル(13ch~62ch)をスキャンし、現在、車の位置で受信できる放送局を**エリア**ボタン(**1** ~ **12**)に追加プリセット(メモリー)します。(「**チャンネルスキャンについて**」207ページ) エリア変更(203、204ページ)にて設定した県域(都道府県)のプリセットチャンネルはそのまま残し、新たに追加されることとなります。スキャンが終了すると、受信画面が表示されます。

※スキャンをしない場合は**いいえ**ボタンを選択してください。



アドバイス

- スキャンが終了するまでには数十秒~数分かかります。
- 走行地域によって複数の地域の放送を受信できるときは、チャンネル番号が重複する場合があります。チャンネル番号が重複して枝番号が追加された場合など**エリア**ボタン(**1** ~ **12**)にプリセット登録されない番組もあります。
- スキャンをしてチャンネル設定した場合に、再度同じ県域(都道府県)をプリセット(メモリー)しても前回設定されたチャンネルのままとなります。プリセット(メモリー)前の状態に戻すにはメモリ初期化を行ってください。「**設定を初期化する**」237ページ

チャンネルスキャンについて

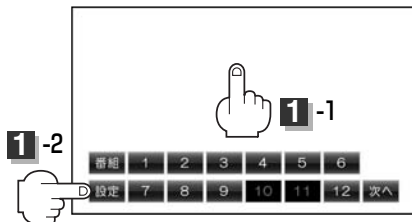
現在地付近に新しく開設された放送局や、現在地に隣接した地域で受信できる放送局を追加したいときなどに行ないます。

※すでに設定されているチャンネルはそのまま残し、新たに追加となります。

- 1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、画面の **設定** ボタンをタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

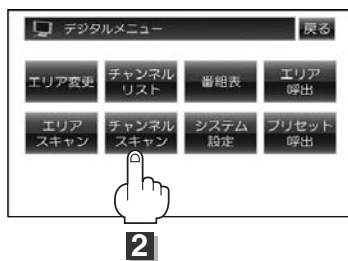
操作ボタン1表示画面(例)



- 2 画面の **チャンネルスキャン** ボタンをタッチする。

：チャンネルスキャン画面が表示されます。

デジタルメニュー画面



- 3 画面の **再スキャン** ボタンをタッチする。

チャンネルスキャン画面(例)



現在の設定内容を確認できます。
(確認のみで選局はできません。)

前へ / **次へ** ボタンをタッチして
設定内容(リスト)をスクロールさせる
ことができます。



：全チャンネル(13ch~62ch)を
スキャンし、放送局を **エリア**
ボタン(**1** ~ **12**)に追加プリ
セット(メモリー)します。

- 4 設定を終わるには…

戻る ボタンをタッチして表示させたい画面まで戻ってください。

〔エリアスキャン〕

映像
デジタル

〔チャンネルスキャン〕

Digital TVを使う(7)

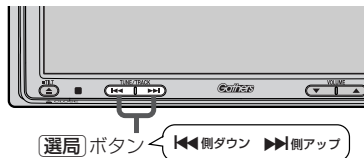
選局する

チャンネルを選びます。(手動選局/自動選局/プリセット選局/リスト選局)

■ 手動選局で放送局を選ぶ場合

① パネルの **選局** ボタン(◀▶)を押す。

： ボタンを押すたびに、次のプリセットチャンネルに変わります。



■ 自動選局で放送局を選ぶ場合

① パネルの **選局** ボタン(◀▶)を押し続ける。

： 自動選局を始め、放送局を受信すると、自動的に止まります。

希望の放送局が見つかるまで、この操作を繰り返してください。

※自動選局中に **選局** ボタン(◀▶)を押すと、自動選局は止まり、自動選局をする前のチャンネルに戻ります。



アドバイス

● 自動選局中は“シーク動作中”と表示されます。

● 受信電波の弱い地域では、自動選局ができないことがあります。

● MFN選局をする設定 (P.238、239ページ) にしている場合はMFNの手動/自動選局となります。

※初期状態は“チャンネル選局”に設定されています。

■ プリセット選局で放送局を選ぶ場合

プリセット選局は、視聴エリアの変更やスキャンによって**エリア**ボタン(**1** ~ **12**)にメモリーされた放送局を呼び出す“エリア呼び出し”と、好きな放送局をお客様ご自身が**プリセット**ボタン(**P1** ~ **P12**)にメモリーし呼び出す“プリセット呼び出し”があります。

※あらかじめ**エリア**ボタン(**1** ~ **12**)／**プリセット**ボタン(**P1** ~ **P12**)に放送局をメモリーしておく必要があります。

☞ 「**視聴エリアの変更(地方／県域の設定)をする**」 203、204ページ

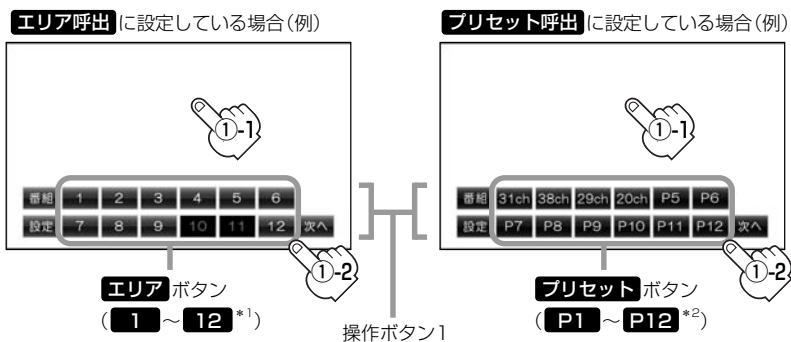
「**エリアスキャンをする**」 206ページ

「**チャンネルスキャンについて**」 207ページ

「**プリセットメモリーをする**」 212、213ページ

①画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、**エリア**ボタン(**1** ~ **12**)または**プリセット**ボタン(**P1** ~ **P12**)の中で呼び出したいボタンをタッチする。

：**エリア**ボタン(**1** ~ **12**)または**プリセット**ボタン(**P1** ~ **P12** *)に放送局が割り当てられていない場合、“このキーには、プリセットの設定がされていません。”と表示されます。



- **エリア**ボタン(**1** ~ **12**)に設定されるチャンネルは、地域によって異なります。複数のチャンネルが設定されている場合、その**エリア**ボタン(**1** ~ **12**)をタッチすることによって設定されたチャンネルを順に選局します。
- **エリア**ボタン(**1** ~ **12**)／**プリセット**ボタン(**P1** ~ **P12**)に、どの放送局がメモリーされているのかチャンネルリスト画面(☞ 210ページ)より確認できます。また、エリア番号と放送局の組み合わせは「エリア番号と放送局一覧」(☞ 336、337ページ)より確認できます。
- * 1印：放送局が割り当てられていないボタンは選択できません。
- * 2印：**P1** ~ **P12** は放送局をメモリーすると、メモリーした放送局の物理チャンネル表示(**13ch** ~ **62ch**)となります。

Digital TVを使う(8)

■ リストにて放送局を選ぶ場合

リスト選局にはチャンネルリスト選局とプリセットリスト選局があります。リストに表示された放送局を呼び出すことができます。

チャンネルリスト…視聴エリアの変更やスキャンによって自動でプリセット(メモリー)された放送局の一覧

プリセットリスト…お客様ご自身がお好きな放送局を手動でプリセット(メモリー)した放送局の一覧

※あらかじめ放送局をメモリーしておく必要があります。

「**視聴エリアの変更(地方/県域の設定)をする**」 203、204ページ

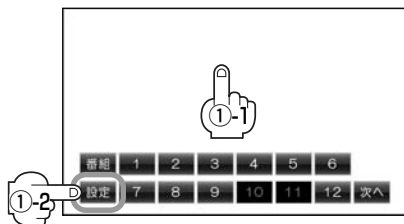
「**エリアスキャンをする**」 206ページ / 「**チャンネルスキャンについて**」 207ページ

「**プリセットメモリーをする**」 212、213ページ

①画面をタッチし**操作ボタン1**を表示させ、
画面の**設定** ボタンをタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



②画面の**チャンネルリスト** ボタンを
タッチする。

：チャンネルリスト画面が表示されます。

デジタルメニュー画面



③チャンネルリストまたはプリセットリストより放送局を呼び出します。

□ **チャンネルリストより放送局を呼び出すには…**

チャンネルリスト画面(例)



エリア番号 放送局名

1. リストより呼び出したい放送局をタッチする。

：選択した放送局を受信します。

□ 次ページがある場合は、**前へ** / **次へ** ボタンをタッチして設定内容(リスト)をスクロールさせることができます。

現在の設定内容(エリア番号と放送局名の組み合わせ)を確認できます。

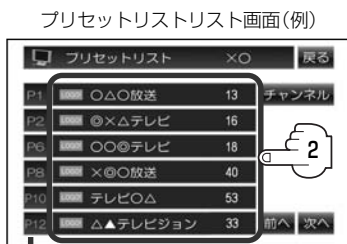
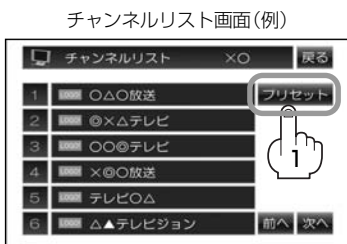


- チャンネルリスト画面は操作ボタン2の**リスト** ボタンからも表示させることができます。199ページ
- チャンネルリストに表示されるエリア番号と放送局の組み合わせは「エリア番号と放送局一覧」(P.336、337ページ)より確認できます。

□ プリセットリストより放送局を呼び出すには…

1. **プリセット** ボタンをタッチする。

2. リストより呼び出したい放送局をタッチする。



：プリセットリスト画面が表示されます。プリセット番号 放送局名と物理チャンネル番号



アドバンス

- 手順2のとき **チャンネル** ボタンをタッチするとチャンネルリスト画面に戻ります。
- 次ページがある場合は、**前へ** / **次へ** ボタンをタッチして設定内容(リスト)をスクロールすることができます。

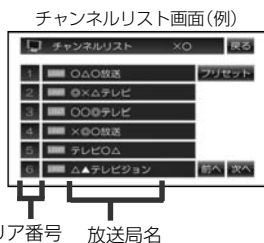
現在の設定内容(プリセット番号と放送局名の組み合わせ)を確認できます。

：選択した放送局を受信します。

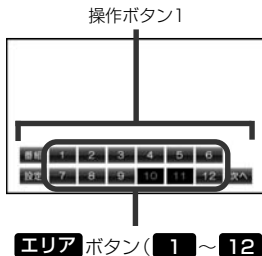


アドバンス

- チャンネルリストは操作ボタン1の **エリア** ボタン(**1** ~ **12**)にメモリーされているエリア番号と放送局名を表示します。



エリア番号 放送局名

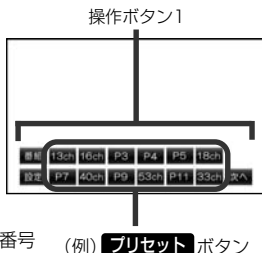


- プリセットリストは操作ボタン1の **プリセット** ボタン(**P1** ~ **P12**)にメモリーされているプリセット番号と放送局名/物理チャンネル*を表示します。

*：物理チャンネル(第222ページ)



プリセット番号 放送局名/チャンネル番号 (例) **プリセット** ボタン



Digital TVを使う(9)

プリセットメモリーをする

プリセット選局(209ページ) やリスト選局(210、211ページ) をするために、あらかじめ放送局をメモリーしておく必要があります。

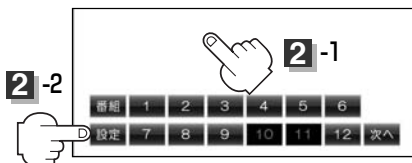
1 パネルの **選局** ボタン() を押して、メモリーしたい局を選ぶ。

「 ■ 手動選局で放送局を選ぶ場合 / ■ 自動で放送局を選ぶ場合 」 208ページ

2 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、画面の **設定** ボタンをタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



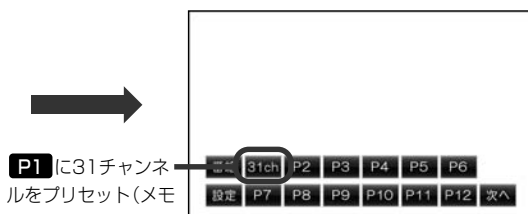
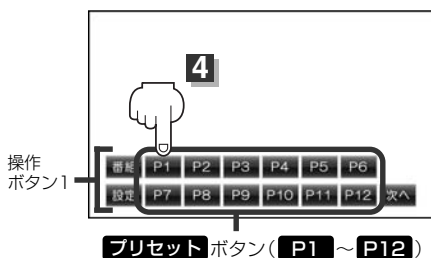
3 画面の **プリセット呼出** ボタンをタッチする。

：操作ボタン1を表示します。

デジタルメニュー画面



4 メモリーしたい **プリセット** ボタン(**P1** ~ **P12**) を1秒以上タッチする。



：選択したボタンに放送局がメモリーされます。

※表示はP1~P12から物理チャンネル(13ch~62ch)表示へ変わります。



●メモリーした放送局を呼び出すには **プリセット** ボタンを軽く(1秒未満)タッチします。

209ページ

●すでにメモリーされているボタンに新たにプリセットすると、それまでの放送局は上書き(消去)されます。



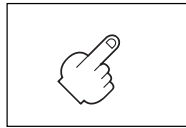
- テレビ放送画面／データ放送画面のとき、画面をタッチしたときに表示される操作ボタンは設定により異なります。

デジタルメニュー画面

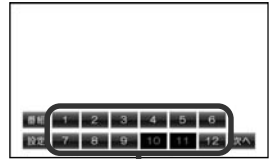


初期状態は**エリア呼出**ボタンが設定されています。

エリア呼出 設定中に



画面をタッチすると

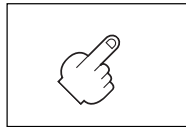


エリア ボタン(**1** ~ **12**)が表示される

デジタルメニュー画面



手順 **2** で**プリセット呼出**ボタンが選択されている場合



画面をタッチすると



プリセット ボタン(**P1** ~ **P12**)が表示される

※ **エリア** ボタン(**1** ~ **12**)には、視聴エリアの変更やスキャンによって自動でメモリーされた放送局が割り当てられています。

プリセット ボタン(**P1** ~ **P12**)は、お客様ご自身がお好きな放送局をメモリーします。

メモリーしたボタンは物理チャンネル*の表示に変わります。たとえば **P1** に36チャンネルをプリセットすると **P1** は**36ch**表示になります。

*：物理チャンネル [P.222ページ]

※操作ボタン1を**エリア** ボタン(**1** ~ **12**)表示に戻したい場合は、手順 **3** のとき **エリア呼出** ボタンをタッチしてください。

●画面をタッチしたときに**プリセット** ボタン(**P1** ~ **P12**)が表示された場合は、左記手順 **2**、**3** を省略することができます。

Digital TVを使う(10)

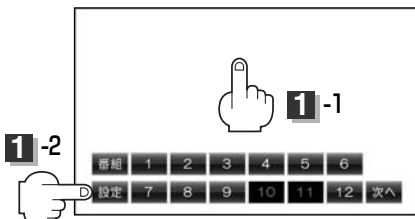
番組表を見る

番組表(電子番組ガイド=EPG)を表示させ、1週間先までの情報を見ることができます。

- 1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、画面の **設定** ボタンをタッチする。

: デジタルメニュー画面が表示されます。

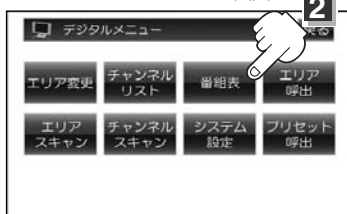
操作ボタン1表示画面(例)



- 2 画面の **番組表** ボタンをタッチする。

: 番組表が表示されます。

デジタルメニュー画面



番組表(例)

日付曜日
チャンネル番号
放送局名表示
時間帯表示

カーソルキー(▲/▼/◀/▶)を使って番組表をスクロールさせることができます。

選択中の番組のチャンネルや放送局名などを表示

番組表表示

当日以降の番組を表示している場合、**前日** ボタンタッチで前日の番組表を表示します。**翌日** ボタンをタッチすると、翌日の番組表を表示します。(7日目まで)
※12セグの場合

さらに番組の詳細情報を見ることができます。

■ 番組の詳細情報を見る場合

- ①カーソルキー(▲/▼/◀/▶)で見たい番組を選択し、**説明** ボタンをタッチする。

: 番組内容画面が表示されます。

番組表(例)



番組内容画面(例)



番組詳細画面の内容

- 番組名……番組のなまえ
- 番組記述……出演者など
- 契約情報……無料/有料などの情報
- コピー情報……番組の録画・録音に関する情報
- ジャンル……番組のジャンル
- 信号……525i、ステレオなどの情報
- その他……中止や延長、シリーズ番組の情報など

つづきがある場合、▲／▼ボタンタッチでスクロールさせることができます。

さらに詳しい情報がある場合は「詳細内容」を選択し、内容を確認することができます。

3

番組表を見たら…

画面の「戻る」ボタンをタッチする。

：受信画面に戻ります。



アドバイス

- 番組表を表示しているときにカーソルキー(▲／▼／◀／▶)を使って見たい番組を選択し、「決定」ボタンをタッチすると選択した受信画面を表示させることができます。
※表示できる番組は現在の時間帯で放送中のものに限り、現在放送していない時間帯の番組を選択決定した場合でも受信される番組は現在の時間帯で放送中のものとなります。
- データ取得のため、番組表の内容を表示するまでに時間がかかる場合があります。またデータ取得中は背景の映像が消える場合があります。
- 放送時間が未定の番組があるチャンネルなどは正しく表示できない場合があります。
- 番組表は操作ボタン1の「番組」ボタンからも表示させることができます。[P.198ページ]
- 1セグの場合、表示できる時間帯が12セグより短くなります。
- 番組の詳細情報が表示されるまでには、多少の時間がかかる場合があります。その間、画面には「データ取得中」と表示されます。番組の詳細情報が送られていない場合は「データがありません。」と表示されます。
- 525i(信号)につきましては用語説明 [P.343ページ]をご覧ください。

映像
デジタル

「番組表を見る」

Digital TVを使う(11)

映像を切り替える

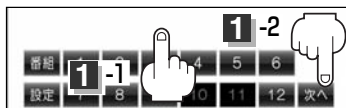
数種類の映像が同時に放送されている番組では、本機で映像を切り替えることができます。

操作ボタン1表示画面(例)

1

画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、画面の「次へ」ボタンをタッチする。

：操作ボタン2が表示されます。



2

映像の切り替えは放送内容によって異なります。

■ 数種類の映像がある場合

① **映像** ボタンをタッチする。

：映像の種類が表示されます。

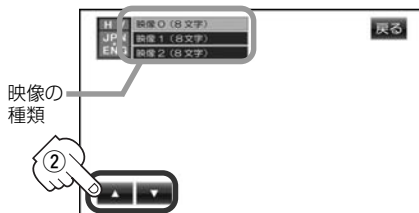
操作ボタン2




②表示が出ている間にカーソルキー

(▲/▼)をタッチして希望の映像を選ぶ。

：映像が切り替わります。



アドハイス

12セグの場合、数種類の映像が放送されているときはバー表示の  が明るく表示されます。

■ マルチビューテレビ放送の場合

マルチビューテレビ放送は、主番組、副番組の複数映像をひとつの番組内で同時放送するサービスです。

① **映像** ボタンをタッチする。

：映像の種類が表示されます。

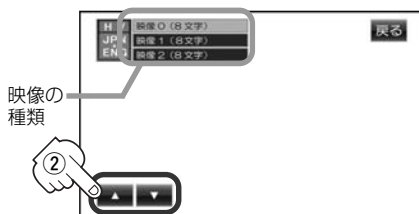
操作ボタン2



②表示が出ている間にカーソルキー

(▲/▼)をタッチして希望の映像を選ぶ。

：映像が切り替わります。



アドハイス

- マルチビューテレビ放送を受信したときは画面に「マルチビューテレビ放送です。「映像切替」キーで選択できます。」とメッセージが表示されます。
- 本機ではマルチビューテレビ放送のそれぞれの画面を同時に表示させることはできません。

音声を切り替える

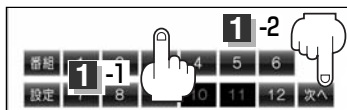
数種類の音声と同時に放送されている番組では、本機で音声を切り替えることができます。

1

画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、画面の「次へ」ボタンをタッチする。

：操作ボタン2が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



2

音声の切り替えは放送内容によって異なります。

■ 二重音声の場合

①「音声」ボタンをタッチする。

：音声が表示されます。

操作ボタン2



②表示が出ている間に「音声」ボタンをタッチする。

：タッチすることにより「JPN」、「ENG」、「JPN+ENG」など切り替わります。



■ 数種類の音声がある場合

①「音声」ボタンをタッチする。

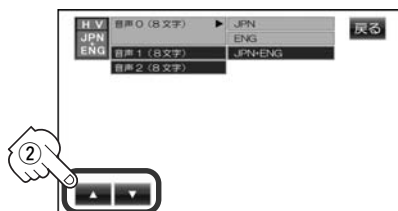
：音声の種類が表示されます。

操作ボタン2



②表示が出ている間にカーソルキー（▲／▼）をタッチして希望の音声を選ぶ。

：音声切り替わります。




● 音声の種類について

ステレオ ……………2チャンネル(左右)のステレオ放送です。

モノラル ……………左右が同じ音の、ステレオではない音です。

デュアルモノラル ……複数のモノラル音声を同時に放送し、選んで受信します。多言語放送などが考えられます。



12セグの場合、数種類の音声が発送されているときはパナー表示の  が明るく表示されます。

Digital TVを使う(12)

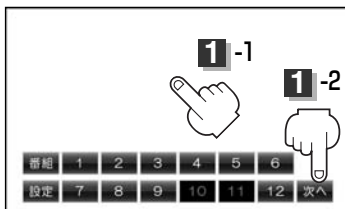
字幕表示を切り替える

映画やドラマなど字幕のついた番組を受信したときは、字幕を画面に表示するように設定しておくことができます。

1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、画面の **次へ** ボタンをタッチする。

：操作ボタン2が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)

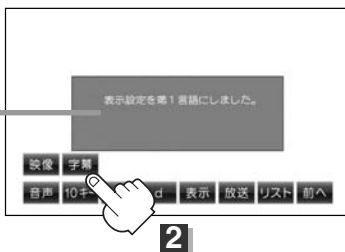


2 画面の **字幕** ボタンをタッチする。

：タッチするごとに

- 表示設定を第1言語にしました。
- ↓
- 表示設定を第2言語にしました。
(第2言語がない場合、第1言語)
- ↓
- 表示設定をオフにしました。

表示(例)



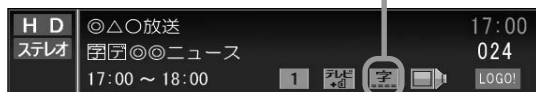
と切り替わります。

※表示が消えた場合はもう一度 **字幕** ボタンをタッチしなおしてください。



アドバイス

- 字幕の内容は番組によって異なります。
- 字幕の大きさや位置は番組によって異なります。本機で変えることはできません。
- バーナー表示を表示させたとき、12セグの場合字幕サービスがあると明るく表示されます。

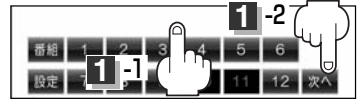


バナー表示の設定

選局時に表示されるバナー表示の設定をすることができます。

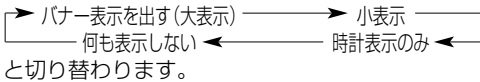
- 1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、画面の **次へ** ボタンをタッチする。
：操作ボタン2が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



- 2 画面の **表示** ボタンをタッチする。

：タッチすることにより



操作ボタン2表示画面



●バナー表示のときは…

：チャンネル名や番組名など、番組の情報を表示します。

(例)
バナー表示



●小表示のときは…

：小さい情報の表示となります。(時刻、チャンネル番号、放送局のロゴマークを表示します。)



小表示(例)

●時計表示のときは…

：時刻のみ表示します。



●何も表示しないときは…

：選局時、バナー表示(大表示)を約7秒間表示します。

- 3 操作ボタンの表示を止めるには…
画面をタッチする。



小表示(バナー表示/時計表示)は約7秒間表示されます。

※小表示につきましては「**戸**」**〔バナー表示について〕** 196、197ページも参照ください。

Digital TVを使う(13)

郵便番号設定

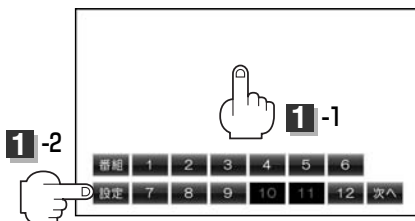
郵便番号を設定することによって、地域特有のサービス情報やドライブ先の情報を知りたいときに便利です。

「**データ放送を利用する**」240～242ページ

1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、画面の**設定**ボタンをタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



2 画面の**システム設定**ボタンをタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

デジタルメニュー画面



3 画面の**郵便番号設定**ボタンをタッチする。

：郵便番号設定画面が表示されます。

システム設定画面



4 画面の10キー(0～9)をタッチして郵便番号を入力し、**決定**ボタンを2回タッチする。

：システム設定画面に戻ります。

※天気予報などデータ放送の内容によっては、前3ケタの入力のみで利用できる場合もあります。

郵便番号設定画面(例)



5 画面の**戻る**ボタンをタッチすると受信画面に戻ります。

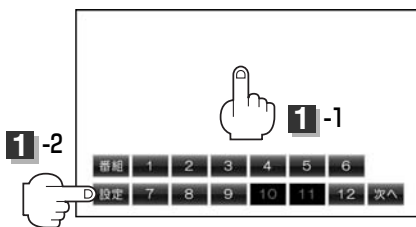
チャンネル表示設定

バナー表示に表示されるチャンネル番号の表示を変えることができます。

- 1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、画面の **設定** ボタンをタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



- 2 画面の **システム設定** ボタンをタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

デジタルメニュー画面



- 3 画面の **表示設定** ボタンをタッチする。

：表示設定画面が表示されます。

システム設定画面



〔郵便番号設定〕

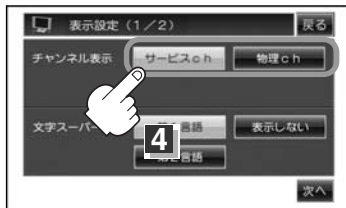
映像デジタル

〔チャンネル表示設定〕

Digital TVを使う(14)

4 チャンネル表示の設定をします。

操作ボタン1表示画面(例)



■ サービスチャンネルを表示させる場合

① サービスch ボタンをタッチする。

バナー表示(例)



: 3ケタの数字でチャンネル番号が表示されます。

※初期状態はサービスチャンネルの表示で設定されています。

■ 物理チャンネルの番号を表示させる場合

① 物理ch ボタンをタッチする。

バナー表示(例)



: 2ケタの数字(13~62ch)でチャンネル番号が表示されます。

5 設定を終わるには…

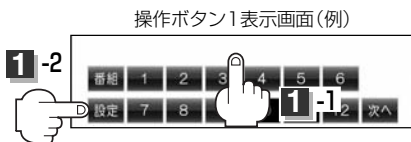
画面の **戻る** ボタンをタッチして表示させたい画面まで戻ってください。

文字スーパーを切り替える

視聴者にお知らせしたい情報(臨時ニュースなど)を受信したとき、番組放送中の画面に表示するかどうかの設定をすることができます。

1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、画面の **設定** ボタンをタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。



操作ボタン1表示画面(例)

2 画面の **システム設定** ボタンをタッチする。

：システム設定画面が表示されます。



デジタルメニュー画面

3 画面の **表示設定** ボタンをタッチする。

：表示設定画面が表示されます。



システム設定画面

4 表示方法(**第1言語**、**第2言語**、**表示しない**)を選択します。



表示設定 (1/2)

■ 文字スーパーを表示させる場合

画面の **第1言語** ボタンまたは **第2言語** ボタンをタッチする。

：選択した言語で文字スーパーが表示されます。

■ 文字スーパーを表示させない場合

画面の **表示しない** ボタンをタッチする。：文字スーパーは表示されません。

5 設定を終わるには…

画面の **戻る** ボタンをタッチして表示させたい画面まで戻ってください。

〔チャンネル表示設定〕

映像
デジタル

〔文字スーパー切替〕



アドバイス

- 工場出荷時は **第1言語** に設定されています。
- 番組によっては文字スーパー表示設定が動かないものもあります。
- 文字スーパーは12セグのみのサービスです。
- 文字スーパーは字幕サービスとは別のサービスです。[?] 「**字幕表示を切り替える**」 218ページ

Digital TVを使う(15)

現在地確認設定

お車の走行地域が変わって(県域をまたいで走行したときなどに)受信できなくなった場合、視聴エリアの変更をうながすメッセージが表示されます。

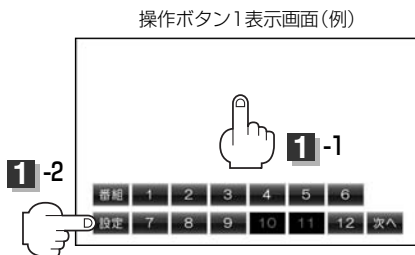
そのメッセージを表示させるかどうかの設定をすることができます。

※札幌/函館/旭川/帯広/釧路/北見/室蘭は走行地域をまたいでもメッセージは表示されません。
受信できなくなった場合は県域を選択しなおしてください。

☞ 「**視聴エリアの変更(地方/県域の設定)をする**」 203、204ページ

- 1 画面をタッチし**操作ボタン1**を表示させ、画面の**設定** ボタンをタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。



- 2 画面の**システム設定** ボタンをタッチする。

：システム設定画面が表示されます。



- 3 画面の**表示設定** ボタンをタッチし、**次へ** ボタンをタッチする。



：表示設定画面(2/2)が表示されます。

4 メッセージを表示するかどうかの設定をします。

表示設定画面(2/2)



■ メッセージを表示させる場合

- ① **表示・確認する** または **表示のみする** または **自動変更** ボタンをタッチする。

：走行地域が変わると視聴エリアの変更をうながすメッセージが表示されます。

※ **表示・確認する** を選択している場合は引き続き視聴エリアの変更を行なって地方／県域を設定しなおしてください。

☞ 203、204ページ

※ **自動変更** を選択している場合は、走行地域が変わると自動で視聴エリアの変更を行ないます。



■ メッセージを表示させない場合

- ① **表示しない** ボタンをタッチする。

：走行地域が変わってもメッセージは表示されません。



5 設定を終わるには…

画面の **戻る** ボタンをタッチして表示させたい画面まで戻ってください。



工場出荷時は **表示のみする** に設定されています。

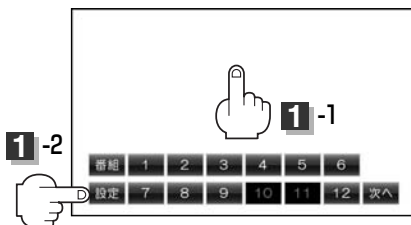
Digital TVを使う(16)

自動切替(ワンセグ・12セグ・切替なし)の設定をする

お車の受信状況によって優先的に受信するモードを自動でワンセグ・12セグと切り替えることができます。

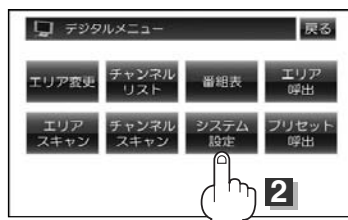
- 1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、画面の **設定** ボタンをタッチする。
: デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



- 2 画面の **システム設定** ボタンをタッチする。
: システム設定画面が表示されます。

デジタルメニュー画面

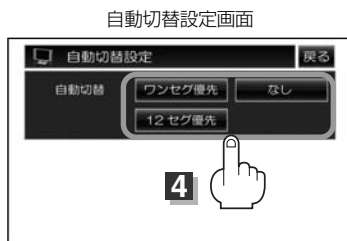


- 3 画面の **自動切替設定** ボタンをタッチする。
: 自動切替設定画面が表示されます。

システム設定画面



4 自動切替の設定をします。



■ ワンセグを優先的に受信する設定にする場合

ワンセグ優先 ボタンをタッチする。

：受信状態が悪くなった場合、早々にワンセグに切り替えます。

※放送局によってワンセグ放送をしていない場合があります。その場合はワンセグ受信モードには切り替わりません。

■ 12セグを優先的に受信する設定にする場合

12セグ優先 ボタンをタッチする。

：受信状態が悪くなっても、できるだけ12セグを優先して受信します。

■ ワンセグと12セグの切り替えを行なわない場合

なし ボタンをタッチする。

：ワンセグと12セグの自動切替を行ないません。

選択しているセグメント(12セグまたはワンセグ)のままとなります。



アドバース

- セグメントは操作ボタン2の **放送** ボタンをタッチして切り替えます。(P 199ページ)
※ワンセグ固定受信、12セグ固定受信と、状況によってワンセグと12セグを切り替える自動切替の中から選択できます。(自動切替は上記設定で **なし** ボタンを選択している場合は表示されません。)
- 障害物などの影響により放送エリア内でも(ワンセグ/12セグともに)受信できない場合があります。
- ワンセグと12セグでは、放送内容が異なる場合があります。
- デジタルメニューから設定するここでの設定は、受信モードを設定するのみで現在の受信モードを変更するわけではありません。現在の受信モードを変更したい場合は操作ボタン2(P 199ページ)の **放送** ボタンをタッチして行ってください。
- 工場出荷時は **ワンセグ優先** に設定されています。

5 設定を終わるには…

画面の **戻る** ボタンをタッチして表示させたい画面まで戻ってください。

Digital TVを使う(17)

アンテナ電源の設定をする

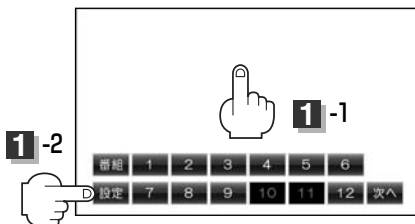
アンテナの電源設定を変更することができますが通常は**電源入**に設定してください。

電源切に設定すると正常に受信できません。

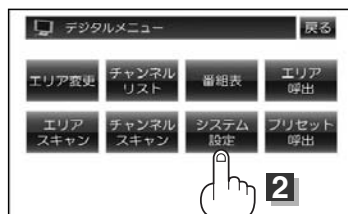
- 1 画面をタッチし**操作ボタン1**を表示させ、画面の**設定**ボタンをタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



デジタルメニュー画面



- 2 画面の**システム設定**ボタンをタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

システム設定画面



- 3 画面の**アンテナ電源**ボタンをタッチする。

：アンテナ電源設定画面が表示されます。

アンテナ電源設定画面



- 4 画面の**電源入**ボタンをタッチする。



アドバイス

アンテナ端子やアンテナコードをショートさせた場合やアンテナの故障等で過電流を検出すると自動的に**電源切**に設定されます。

※ **電源入**に設定できない場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。

5

設定を終わるには…

画面の **戻る** ボタンをタッチして表示させたい画面まで戻ってください。

Digital TVを使う(18)

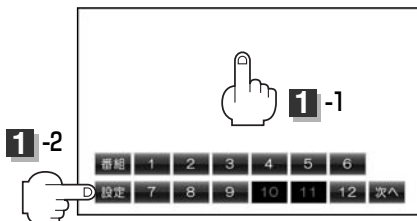
受信可能なチャンネルと受信レベルを確認し、受信する

チャンネルを入力して受信可能な放送局かどうかを確認することができます。また、受信状態を確認することもできます。

- 1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、画面の **設定** ボタンをタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



デジタルメニュー画面



システム設定画面



- 3 画面の **受信レベル確認** ボタンをタッチする。

：受信レベル確認画面が表示されます。

受信レベル確認画面(例)



- 4 **ch-** / **ch+** ボタンをタッチする。

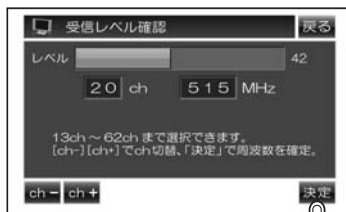
：タッチするたびに1チャンネルずつ変わります。
13~62chの中から確認したいチャンネルを選択してください。

※チャンネルを変更するとチャンネルにあった周波数が表示されます。

5

画面の **決定** ボタンをタッチする。

：チャンネル(周波数)を確定し、レベルを確認することができます。また、確定したチャンネル(周波数)の放送局が存在すれば、その放送局を受信することができます。(放送局が存在しない場合は受信できなくなります。)



5

6

設定を終わるには…

画面の **戻る** ボタンをタッチして表示させたい画面まで戻ってください。



アドバイス

受信レベル確認画面のとき本機の受信状態を(バーの長さや数値にて)確認することができます。

受信レベル確認画面(例)



MAXを100とし、100に近い程受信状態は安定しています。

Digital TVを使う(19)

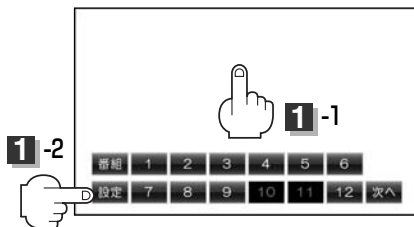
B-CASカード(ICカード)のテストをする

B-CASカードを抜き差ししたときは、3秒以上経ってからB-CASカードテスト(ICカードテスト)を行なってください。

1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、画面の **設定** ボタンをタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



2 画面の **システム設定** ボタンをタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

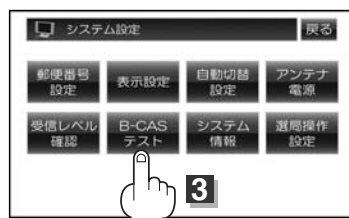
デジタルメニュー画面



3 画面の **B-CASテスト** ボタンをタッチする。

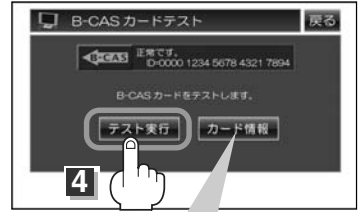
：B-CASカードテスト画面が表示されます。

システム設定画面



4画面の **テスト実行** ボタンをタッチする。

: テストが実行され、正常に動作する状態であれば“正常です。”と表示されます。



カード情報 ボタンをタッチするとB-CASカードの情報を見ることができます。

**5**

設定を終わるには…

画面の **戻る** ボタンをタッチして表示させたい画面まで戻ってください。

Digital TVを使う(20)

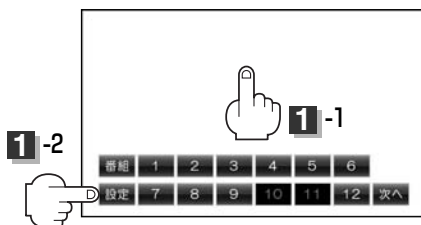
放送局からの情報を見る

放送局からのお知らせメールを見ることができます。

- 1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、画面の**設定**ボタンをタッチする。

: デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



- 2 画面の**システム設定**ボタンをタッチする。

: システム設定画面が表示されます。

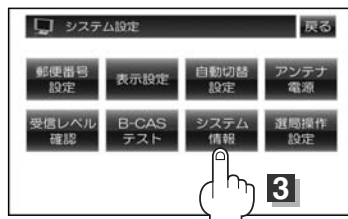
デジタルメニュー画面



- 3 画面の**システム情報**ボタンをタッチする。

: システム情報画面が表示されます。

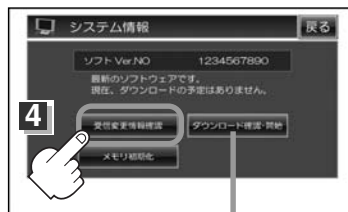
システム設定画面



- 4 画面の**受信変更情報確認**ボタンをタッチする。

: 情報一覧画面が表示されます。

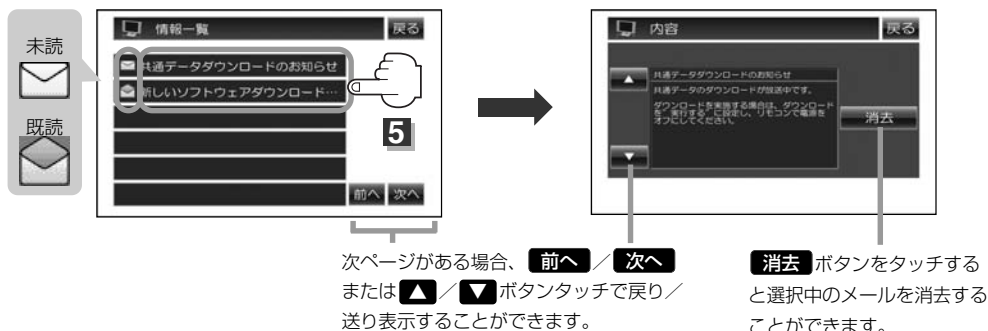
システム情報確認画面(例)



ダウンロードの内容やスケジュールを確認したり、ダウンロードを実行することができます。[右] 右記

5 画面の確認したいメールをタッチする。

：選択したメールの内容が表示されます。



6 設定を終わるには…

画面の **戻る** ボタンをタッチして表示させたい画面まで戻ってください。



- 本機で受信できる情報(お知らせメール)は16件までです。
- メールにはトラブルを知らせるものなどがあります。
- B-CASカードが挿入されていないと、メールを受信できない場合があります。

〔放送局情報〕

映像
デジタル
↓

■ ダウンロードを確認・開始させる場合

本機内のデータや機能をバージョンアップすることができます。
(プリセット一覧が最新状態になるなど…)

①左記手順 4 のとき画面の

ダウンロード確認・開始 ボタンを
タッチする。

：ダウンロード確認・開始画面が表示されます。

システム情報確認画面(例)



〔ダウンロードを確認・開始する〕

Digital TVを使う(21)

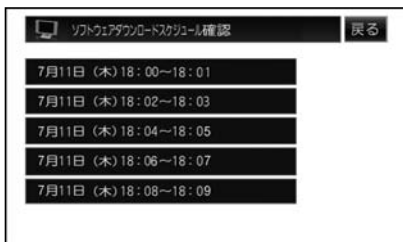
②内容とスケジュールを確認してダウンロードを行ないます。

■ ダウンロードする内容を確認する場合

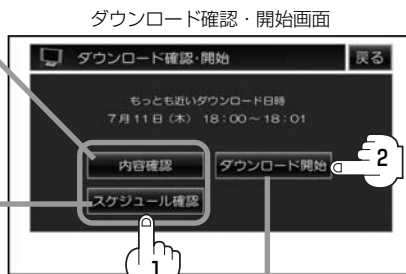
1. **内容確認** ボタンをタッチすると…
：ダウンロードする内容を確認することができます。

■ スケジュールの確認をする場合

1. **スケジュール確認** ボタンをタッチする。
：現在のダウンロードスケジュールが表示されます。



※表示されている時間帯に **ダウンロード開始** ボタンをタッチするとダウンロードを行なうことができます。



2. 内容の確認とスケジュールの確認が終わったら **ダウンロード開始** ボタンをタッチする。
：ダウンロードが開始されます。

③ダウンロードが終わったら…

：ダウンロードが完了したことを知らせるメッセージが表示されるので、車のエンジンスイッチをO(OFF)にし電源を切る。

※再び他の操作をする場合は10秒過ぎてからエンジンスイッチをII(ON)にし電源を入れてください。

⚠ 注意

ダウンロード中は他の操作(モードを切り替えたり車のエンジンスイッチをO(OFF)にした後I(ACC)の状態からII(ON)にしてエンジンを始動したり電源を切ったり)をしないでください。他の操作をすると故障の原因となります。また、受信状態が安定している場所でダウンロードを行なってください。

※受信状態は受信レベル確認画面より確認できます。☞P231ページアドバイス参照

設定を初期化する

デジタルメニューで変更した各種設定内容を初期化することができます。

- 1 画面をタッチし操作ボタン1を表示させ、画面の**設定**ボタンをタッチする。

：デジタルメニュー画面が表示されます。



- 2 画面の**システム設定**ボタンをタッチする。

：システム設定画面が表示されます。

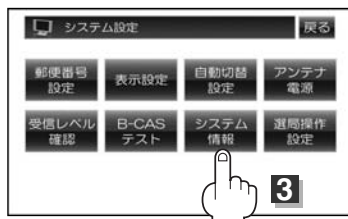
デジタルメニュー画面



- 3 画面の**システム情報**ボタンをタッチする。

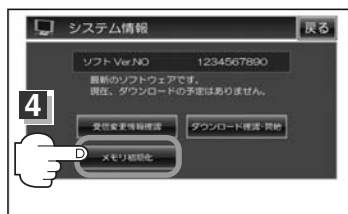
：システム情報画面が表示されます。

システム設定画面



- 4 画面の**メモリ初期化**ボタンをタッチする。

：初期化してもいいかどうかのメッセージが表示されるので**はい**ボタンをタッチすると設定内容を初期化します。



- 5 初期化が終わったら…

車のエンジンスイッチを0(OFF)にし、電源を切る。

※他の操作をする場合は10秒過ぎてからエンジンスイッチをII(ON)にし、電源を入れてください。

「ダウンロードを確認・開始する」

映像
デジタル

「設定を初期化する」



他人に譲渡または処分などされる際は、**メモリ初期化**を行ない、お客様が設定された内容や情報などを必ず消去してください。

注意

- 初期化中は車のエンジンスイッチを0(OFF)にしないでください。故障の原因となります。
- 初期化を行なうと設定やデータは消去されます。

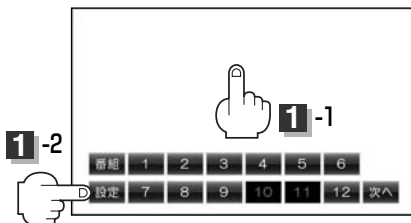
Digital TVを使う(22)

選局操作の設定をする

MFN選局に設定すると**選局**ボタン(◀▶)を押してMFNの手動/自動選局をすることができます。

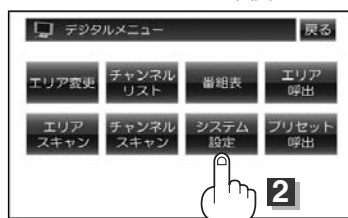
- 1 画面をタッチし**操作ボタン1**を表示させ、画面の**設定**ボタンをタッチする。
: デジタルメニュー画面が表示されます。

操作ボタン1表示画面(例)



- 2 画面の**システム設定**ボタンをタッチする。
: システム設定画面が表示されます。

デジタルメニュー画面



- 3 画面の**選局操作設定**ボタンをタッチする。
: 選局操作設定画面が表示されます。

システム設定画面



- 4 選局操作の設定をします。

選局操作設定画面



■ チャンネル選局をする場合

① **チャンネル選局** ボタンをタッチする。

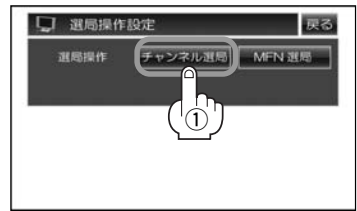
：チャンネル選局に設定されます。

※初期状態はチャンネル選局に設定されています。

※放送局が受信できなくなった場合はMFNサーチの実行をうながすメッセージが表示されます。

 「**MFNサーチを実行する**」 205ページ

システム情報確認画面(例)




■ MFN選局をする場合

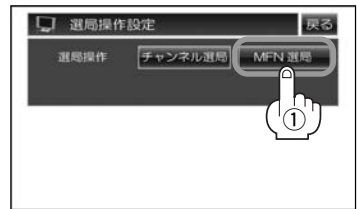
① **MFN選局** ボタンをタッチする。

：MFN選局が設定されます。

※パネルの**選局** ボタン(◀▶)を押してMFNの手動/自動選局をすることができます。

 208ページ

システム情報確認画面(例)



5

設定を終わるには…

画面の**戻る** ボタンをタッチして表示させたい画面まで戻ってください。

Digital TVを使う(23)

データ放送を利用する データ放送は12セグのみ対応しています。

地上デジタルテレビ放送では、映像や音声によるテレビ放送のほかに、便利な情報をお知らせするデータ放送があります。

※データ放送を利用するにはあらかじめ郵便番号を設定しておく必要があります。

☞ 「**郵便番号設定**」 220ページ



●データ放送には**番組付加型**と**独立型**があります。

番組付加型データ放送…天気やニュースなど番組に関連しない情報や、出演者など番組に関連する情報などを提供

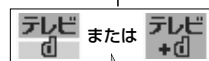
独立型データ放送………データのみを専門に放送

1 208～211ページの手順にしたがって、**番組付加型データ放送**または**独立型データ放送**の放送局を選局する。

2 データ放送を見ます。

※バナー表示に“**テレビ**”または“**テレビ**”と表示されます。

バナー表示



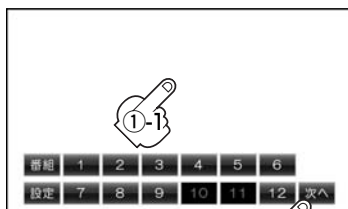
■ **番組付加型データ放送**を見る場合

データ放送の場合表示されますが、番組付加型データ放送の場合はアイコンは表示されません。
※放送局の送信データによってはアイコンが表示されない場合でもデータ放送が放送されている場合があります。

①画面をタッチし**操作ボタン1**を表示させ、**次へ** ボタンをタッチする。

：操作ボタン2が表示されます。

操作ボタン1(例)



②画面の **d** ボタンをタッチする。

操作ボタン2



：データ放送画面が表示されます。

- ③240ページ手順①にしたがって操作し、②のとき画面の**色ボタン**をタッチする。

データ放送画面(例)



- ④画面の色ボタンを使って見たい項目を選択し、**決定** ボタンをタッチする。

データ放送画面(例)



- 番組によりカラーキー(青/赤/緑/黄)を使った画面や、数字入力画面が表示されます。画面の指示にしたがって、カラーキー(青/赤/緑/黄)/10キー(0~9)(199ページ)をタッチして項目を選択してください。「ピッ」と確認音が出ることもあります。
- 色ボタンを使用しなくてもデータ放送画面に表示される各項目を直接タッチして選択できる場合もあります。**前へ** ボタンをタッチすると1つ前の操作ボタンを表示します。
- 操作ボタンを移動させたいときは**移動** ボタンをタッチしてください。(上下に移動します。)
- 受信する放送局によっては、表示するまでに時間がかかる場合があります。その間に**d** ボタンを複数タッチすると、データ放送画面が表示されない場合があります。

- ⑤データ放送を見たら…
画面の**d** ボタンをタッチする。

データ放送画面(例)



：受信画面に戻ります。



- 表示が“**テレビd**”のときは、天気予報など番組とは直接関連しないデータ放送です。
- 表示が“**テレビ+d**”のときは、出演者や選手の情報など番組内容に関連するデータ放送です。
- 放送電波からデータを取得している間は“データ取得中”と表示されます。“dボタンを押してください”と表示される番組もあります。
- 受信時に“dボタンを押してください”と表示される番組では、**d** ボタンをタッチしたときにデータ放送のチャンネルに移り、チャンネル番号が変わる場合があります。
- データ放送画面の項目を選んだときに別のチャンネルに移り、チャンネル番号が変わる場合があります。
- d** ボタンをタッチしなくても自動でデータ放送画面が表示される場合もあります。
- 画面の操作ボタンの表示が消えた場合は、再度画面をタッチし**次へ** をタッチし操作ボタン2を使用して色ボタンの表示や**d** ボタンタッチでデータ放送の終了をしてください。

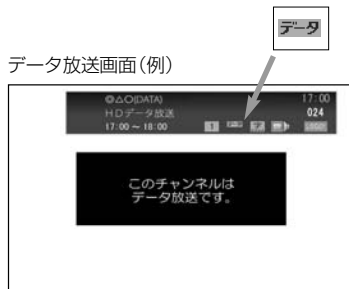
映像
デジタル
TV

データ放送を利用

Digital TVを使う(24)

■ 独立型データ放送を見る場合

独立型データ放送では受信後のバナー表示に“データ”と表示されます。




①240ページ手順①にしたがって操作し、②のとき画面の**色ボタン**をタッチする。



②画面の色ボタンを使って見たい項目を選択し、**決定** ボタンをタッチする。



アドバイス

- 選局した後、データが取得されると画面が表示されます。
- 音声が出る番組や動画が表示される番組があります。
- 独立型データ放送の画面は、番組付加型データ放送と同じようにカラーキー（青／赤／緑／黄）を使った画面（手順は上記参照）、数字入力画面が表示されます。画面の指示にしたがって、カラーキー（青／赤／緑／黄）や10キー（0～9（ 199ページ））をタッチして項目を選択してください。
- データ放送の操作は番組によって異なります。操作のしかたは画面の指示にしたがってください。操作方法がわからない場合は、それぞれの放送局へお問い合わせください。

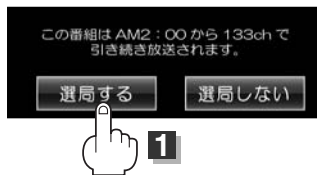
リレーサービスの番組を見る

リレーサービスとは、番組の内容が予定の終了時間になっても終わらない場合に別のチャンネルで番組の続きを放送するサービスです。

※リレーサービスがある場合に、画面にメッセージが表示されます。

1 画面の **選局する** ボタンをタッチする。

：チャンネルを選局し、受信画面が表示されます。



アドバイス

番組の続きを見ない場合は、**選局しない** ボタンをタッチしてください。

臨時サービスの番組を見る

放送中の番組に関連した臨時放送を別のチャンネルで放送する場合があります。

■臨時放送が始まると…

臨時放送が始まると、画面に“〇〇〇chで臨時サービスが放送されています。”と表示されます。

〇〇〇ch で臨時サービスが
放送されています。

パネルの **選局** ボタン(◀◀/▶▶)を押して選局してください。

■臨時放送が終了すると・・・

臨時放送が終了すると、画面に“臨時サービスが終了しましたので前のチャンネルを選局しました。”と表示され、臨時放送に変える前のチャンネルに自動で戻ります。



アドバイス

臨時サービスは12セグのみのサービスです。

Digital TVを使う(25)

緊急放送を見る

災害など、緊急な出来事が発生した場合に視聴者にいち早く情報を知らせる放送システムです。

■「現在地設定」をしてください。

緊急放送は地域別に異なることがありますので、本機の購入・設置時に現在地設定(地方／県域の設定)をしておいてください。設定しておかないと正しい緊急放送が受信できません。

 「[視聴エリアの変更\(地方／県域の設定\)をする](#)」203、204ページ

■受信中に緊急放送が始まると…

緊急放送が始まると、画面に“緊急放送が始まりました。”と表示され、自動で緊急放送に切り換わります。

緊急放送が始まりました。

■緊急放送が終了すると…

緊急放送が終了すると、画面に“緊急放送が終了しましたので前のチャンネルを選局します。”と表示され、緊急放送前のチャンネルに自動で戻ります。



アドバイス

緊急放送は、地上デジタルテレビ放送を受信中のときのみみることができます。Digital TVモード以外のモードを選択しているときや、車のエンジンスイッチを0(OFF)にしているときは緊急放送は受信できません。

エラーコードについて

画面にメッセージとエラーコード〔Exxx〕が表示された場合は以下の原因が考えられます。

メッセージ	エラーコード	本機の動作および処置
アンテナ接続が異常のためコンバータを切にしました。接続をもう一度確認してください。	〔E209〕	アンテナ線がショートしたとき。
信号が受信できません。	〔E202〕	アンテナ線が外れているとき。 受信状態が悪く、番組を提示できないとき。
現在放送されていません。	〔E203〕	放送休止中のとき。 (PAT/PMTが取得できず)
放送チャンネルではないため、視聴できません。	〔E200〕	非放送サービスを受信 (NIT) したとき。
データが受信できません。	〔E400〕	データ放送のBMLドキュメントが取得できないとき。
この受信機ではデータを表示できません。	〔E401〕	データ放送のBMLエンジンが、取得したBMLドキュメントのバージョンをサポートしていないとき。
データの表示に失敗しました。	〔E402〕	データ放送のコンテンツを表示中に、実行エラーがおこったとき。
このチャンネルは存在しません。	〔E204〕	10キー選局において、存在しないチャンネル番号を入力したとき。 ※受信チャンネルは現在のチャンネルのままとなります。
この受信機では、このチャンネルは受信できません。	〔E210〕	10キー選局において、未対応チャンネルのチャンネル番号を入力したとき。 ※受信チャンネルは現在のチャンネルのままとなります。

〔緊急放送〕

映像
デジタルTV

〔エラーコードについて〕



VTR

映像

V
T
R

VTR機能を使う

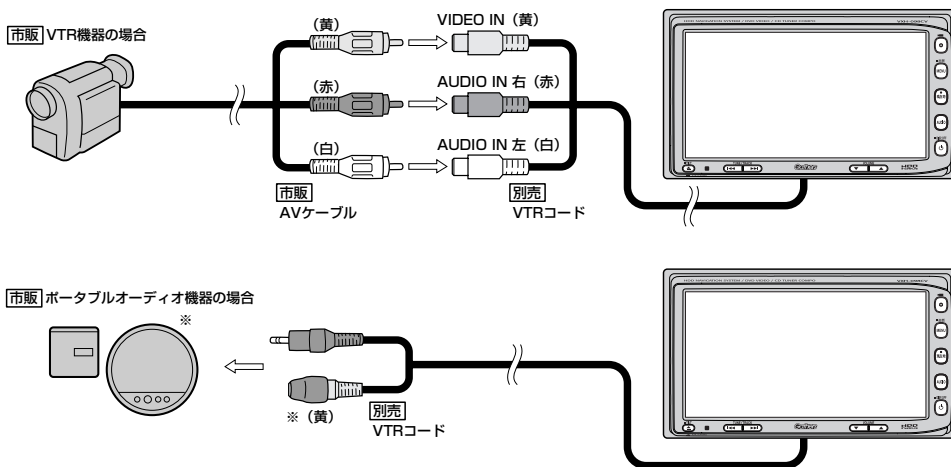
市販のVTR機器やポータブルオーディオ機器などの外部入力装置を利用した映像や音声を本機に出力することができます。出力するには、別売のVTRコードをお買い求めください。



VTR機器などの映像は安全上の配慮から、停車中のみご覧になることができます。(走行中は音声のみになります。)

1

市販の音声ケーブルやAVケーブルと別売のVTRコードなどを使用して本機に市販のポータブルオーディオ機器やVTR機器を接続する。



※DVDプレーヤー等の場合に使用します。

2

使用する機器の電源を入れる。

※他のモードになった場合は

1. パネルの **AUDIO** ボタンを押してAUDIOソース画面を表示させ、
2. 画面の **VTR** ボタンをタッチして、VTRモードに切り替えてください。

AUDIOソース画面(例)



1 **AUDIO** ボタン

3

VTR機器やポータブルオーディオ機器を操作する。

※操作のしかたはそれぞれの機器に付属の説明書をご覧ください。



注意 本機の電源をOFF(エンジンスイッチをO(OFF)に)する場合は、接続される機器の電源も一緒にOFFしてください。

■ 音量や映像、オーディオの調整をする場合

- 🔊 「音量を調整する」 26ページ
- 🖥️ 「映像の調整のしかた」 27～29ページ
- 🔊 「オーディオの調整をする」 32～43ページ



アドハイス

VTRから入力された音声を聞きながら地図を見たりナビゲーションの操作をすることができます。

- 🔊 「音声はそのまま、ナビゲーション画面を表示する」 24ページ



アドハイス

- VTR端子から入力された映像や音声はVTRモードにすることにより見たり、聞くことができます。
- **ボタン消** ボタンをタッチするとボタンと情報バー表示を消します。
- **Quick** ボタンをタッチするとQuickメニュー画面が表示され、モードまたは機能選択をすることができます。(🔊 314ページ)
- 接続した機器によっては映像や音声がでない場合があります。
- 接続した機器に音量調整機能がある場合は、本機の音声とバランスをとるようにしてください。(調整してください。)
- 下記レベルを超えた機器を接続した場合、映像や音にひずみなどが生じ、正常に動作しない場合があります。

AV入力端子 (RCA×1系統)

映像入力レベル 1Vpp (入カインピーダンス75Ω)

音声最大入力レベル 2.0V (入カインピーダンス47KΩ)

映像

V
T
R

(V
T
R機能を使う)

